

文化を創る、フラッグシップ。

2023 夏

# GRANSHIP

グランシップマガジン vol.34



GRANSHIP グランシップマガジン vol.34 2023年6月15日発行

特集

## 子どもも大人も楽しめる、ワクワクする！ 夏のグランシップ®️押しイベント8選

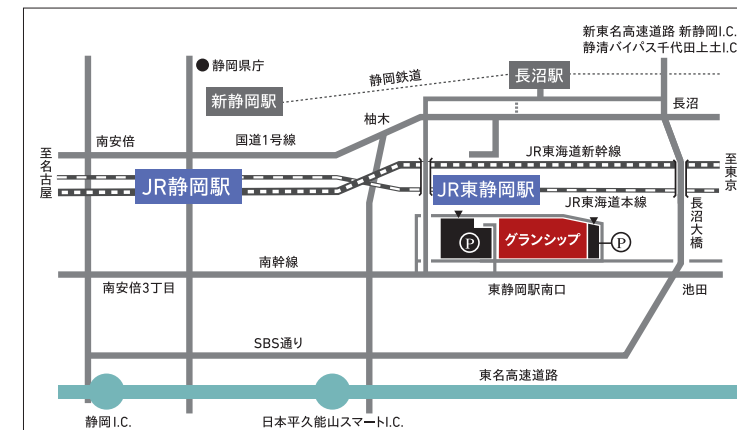
公益財団法人 静岡県文化財団

GRANSHIP サポーターズEYE



にっぽんこども劇場〜狂言「棒縛」〜

撮影サポーター:渡邊 充



### ACCESS

- JR東静岡駅南口隣接  
静岡鉄道長沼駅から徒歩10分
- 東海道新幹線(ひかり)で  
東京・名古屋から1時間、新大阪から2時間  
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分
- 車では東名高速道路 静岡I.C.から20分  
日本平久能山スマートI.C.から10分  
新東名高速道路 新静岡I.C.から15分  
静岡バイパス千代田上土I.C.から10分
- 富士山静岡空港から静鉄バス  
(静岡エアポートライナー)で静岡駅まで55分  
JR静岡駅乗換、東静岡駅まで3分



静岡県コンベンションアーツセンター グランシップ 指定管理者 公益財団法人静岡県文化財団

〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号 TEL.054-203-5714 FAX.054-203-5716 <https://www.granship.or.jp>



# グランシップ 新館長就任インタビュー



宮城聰に聞く、  
グランシップのこれから

6月に、グランシップ新館長として宮城聰が就任しました。SPAC(静岡県舞台芸術センター)の芸術総監督としても重責を担っている宮城が、グランシップをどうディレクションするか。グランシップの今後にご期待ください。

—まずは、館長を引き受けた理由を聞かせてください。

僕が長年携わっている演劇とは、様々なジャンルの芸術が一つの皿の上に乗っているような芸術なんです。例えば音楽や美術、文学、さらには衣裳や建築、また食なども、劇場というくくりで考えれば含まれるでしょう。いわゆる芸術と言われている大抵のジャンルが、演劇を構成する要素となっているのです。つまり、演劇だけが豊かな芸術と考えると、演劇だけが豊かなことはあり得なくて、他の個別のジャンルと共に豊かなっていきはしません。

僕は、SPACで16年間、静岡での演劇を盛り立てようとしてきましたが、本来は静岡のあらゆる芸術が盛り上がりていくべきだし、演劇を盛り立てることが、静岡のあらゆる芸術を盛り立てることに直結すると思っていました。だから、静岡のすべての芸術文化を盛り上げたい。そういう思いで、自分が何かしらのことができるかと考え、お引き受けしました。

—グランシップをどのような場所にしたいですか？

いま、日本人の多くが、経済力や科学技術において他国に遅れをとっていることに自信を失い、心配しています。しかし、世界の国々へ目をやるとネガティブな思考はなく、むしろ、どういう生き方をすれば豊かな人生になるのかと、人々は自分の幸せを見つけていますよね。だから、日本人もこれからは自分の人生を豊かにすることに焦点を置いてみるほうがいいと思うんです。そして、そういう暮らしができる場所が静岡なんだというイメージを定着させて、県外にも伝われば静岡のブランドになる。それによって、静岡県の人口減少も止まると、僕は思っています。なぜかと言うと、他県や首都圏から人が訪れるだろうし、静岡で子を産み、育てたいと思うから。そうして、一人ひとりが自分の人生を豊かに生きていくことに向き合う時、芸術文化はとても大きなファクターとなります。それを実現するためにも、静岡を芸術文化のインフラが整っている県にしたいし、グランシップがそのシンボルになれば嬉しいです。

—そのために、具体的にどのような取り組みを行いますか？

すでに取り組んでいることですが、子ども向けイベントやバリアフリーイベントなど、芸術文化に触れにくかった年齢層や立場の人にも楽しんでもらえることに、積極的に取り組んでいきたいですね。誰もが見たい、聴きたい、体験したいと思

ば、気軽に芸術文化に触れられる。そういう場所にしていくことがとても大事だと思っています。

もちろん、提供するクオリティも大切です。芸術は体験と鑑賞の両輪で成り立つものであり、芸術の中にある本当にすごいもの、普遍的に認められるもの、あるいは非日常的な魅力が欠けてしまうと、実践するモチベーションも毀損されてしまいます。ですから、本物を鑑賞することと実践することを、うまく組み合わせることに注力していきたいですね。

—最後に、意気込みをお願いします。

人間社会に生まれてしまうと格差が社会を不安定にします。ビルト・イン・デスタビライザーとか言いますが、人間社会にはおのずと不安定になってしまいう要因が抱え込まれていて、必ず何らかの格差が生まれてくる。でも、それを富の再分配だけではなくて、幸福の再分配によって乗り越えてきました。そのひとつが祭です。祭の時には、みんな等しく楽しい。僕はその考え方をもう一度思い出すべきだと思っています。

いま、世代や趣味によって楽しみはものすごく細分化されてしまいましたが、本来芸術文化が目指していたのは、みんなが等しく楽しめること。だから、グランシップは、みんなが等しく幸福感を分かち合えるシンボルでもありたいと思っています。

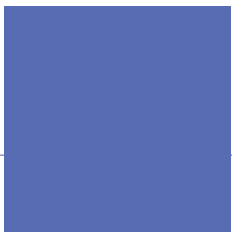
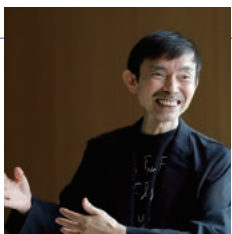
03 Interview  
グランシップ 新館長就任インタビュー  
宮城聰に聞く、グランシップのこれから

04 GRANSHIP Special Event  
子どもも大人も楽しめる、ワクワクする！  
夏のグランシップ推しイベント8選

08 Interview  
スペシャルインタビュー・平間至  
いつの時代も、  
僕は写真の可能性を信じている。

10 Pick up  
人間国宝のレクチャーを体験できる貴重な機会！  
グランシップ伝統芸能シリーズ講演会  
岩下尚史の伝統芸能へようこそ！  
文楽人形遣い・桐竹勘十郎を迎えて

11 Column  
岩下尚史の  
伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。  
Vol.34 女方、男役、そして文楽の人形。



12 GRANSHIP Event Calendar  
2023年7月～9月  
グランシップイベントカレンダー

16 Exhibition  
今夏の静岡は、観たい！聴きたい！知りたい！がいっぱい  
7月～9月のイベント情報

20 Information  
ふじのくに地球環境史ミュージアム &  
静岡県富士山世界遺産センター

22 Information  
SPAC  
せかいの劇場「ミニミュージアム」であとろん！が、  
舞台芸術公園にオープン！  
SPAC夏の公演ラインナップ

24 Information  
静岡県立美術館  
糸で描く物語 刺繍と、絵と、ファッションと。

26 Outreach  
グランシップ子どもアート体験！学校プログラム  
第1期グランシップ登録アーティスト  
ファーストイヤー公演 あなたと出会うコンサート

27 Information & Communication

## 表紙の絵



浦田周社 《さくらえび干し》1998年 255×355mm 木版画

〈春と秋に見られる富士川河川敷の風物詩。雄大な富士山と色鮮やかな桜えびの組み合わせは、ここでしか見られない絶景。〉

浦田周社(うらた かねたか)

1939年静岡市生まれ。高校卒業後、家業である浮世絵処「版隈」六世を継ぐ。1976年文化庁認定重要民俗文化財選定保存技術保持者に認定。浮世絵木版画彫摺技術保存協会会員となる。1994年静岡市芸術文化奨励賞受賞。1999年静岡県文化奨励賞受賞。2016年静岡県知事表彰受賞。2019年令和元年度文化庁地域文化功労者表彰受賞。2016年静岡産業大学内に「浦田周社木版画美術館」開館。構想から彫り、摺りまで自らが制作する一方、伝統技法の継承保存や版画の伝承、普及に尽力する。白日会会員、国際浮世絵学会会員、東京伝統木版画工芸協会会員、静岡県版画協会顧問。



世界の多彩なステージ、本物のアーティストを間近に体験

# にっぽんこども劇場～文楽わんだーらんど～

7/9(日) 11:00～12:15/14:00～15:15 中ホール・大地 おとな1,500円、4歳～小学生500円、中学生～大学生1,000円 ※3歳以下無料

〈演目〉「伊達娘恋緋鹿子」～火の見櫓の段 〈出演〉文楽技芸員／竹本織太夫(太夫)、鶴澤清志郎(三味線)、吉田一輔(人形遣い)ほか

舞台装置の操作体験や実演など、文楽ならではの迫力と美しさを体感できるワークショップ仕立ての公演。



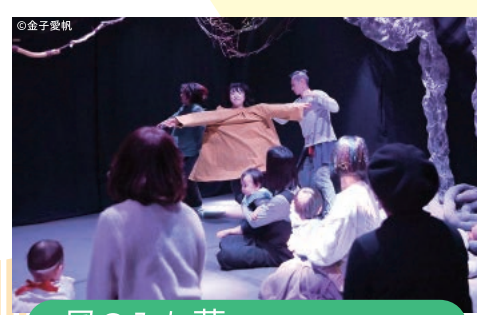
太夫の道具を近い距離で見たり、人形遣いの体験ができます。

観る・聴く・体験する  
ほんものの文楽公演とワークショップ  
一人形浄瑠璃 文楽の舞台をつくりあげる3つの役割(太夫、三味線、人形遣い)など、文楽の基本の解説や実演に加え、文楽人形を動かしたり、人形との記念撮影、舞台装置を使って雪を降らせる体験など、文楽をはじめ観る子どもたちが楽しめる貴重な機会です。

SUMMER CONTENTS  
1  
〈STAGE〉  
演劇・パフォーマンス

# グランシップ世界のこども劇場2023

8/4(金)～6(日) 中ホール・大地 〈1ステージにつき〉おとな1,500円、1歳～小学生500円、中学生～大学生1,000円 ※0歳児無料 ※「風のみた夢」のみ事前申込制・当日支払い



風のみた夢～WIND'S DREAM～  
10:00～10:50 〈50分/0歳～1歳6か月までのこども、その保護者〉  
〈出演〉to R mansion(日本+スウェーデン)  
赤ちゃんのための体感型パフォーマンスアート。日常では得られない体験を通して、赤ちゃんの五感を刺激し、内面に豊かな感覚をもたらします。〈日本+スウェーデン国際共同創作〉



パレイドリア  
11:30～12:40 〈70分/対象年齢5才～〉  
〈出演〉ラ・ヤーベ・マエストラ(チリ+スペイン)  
バレエのチュチュがダチョウになったり、ビニールが火山に変身したり。普段見かけるものが次々と違うものに形を変えていく、遊び心と想像力にあふれるステージ。



へんてこうじょう  
14:00～15:00 〈60分/対象年齢4才～〉  
〈出演〉to R mansion(日本)  
世界をよ～く見てみたら、へんてこな物や人であふれる。五感と身体と想像力を刺激して、笑いと驚きいっぱいの「へんてこうじょう」で一緒に遊ぼう!

\\ 菊川市にもやってくる! //  
【グランシップ出前公演】  
グランシップ世界のこども劇場2023  
8/2(水) 10:30～11:40  
菊川文化会館アエル 大ホール  
「パレイドリア」〈70分/対象年齢5才～〉

SUMMER CONTENTS  
2  
〈STAGE〉  
演劇・パフォーマンス  
小さな胸に  
きざんだ感動は  
生きる力になる  
世界中の子どもたちが夢中にさせるパフォーマンスアートが静岡にやってきました。子どもたちから国や言葉の壁を越えて、さまざまな表現の文化芸術と出合う体験は多様な価値観を育むきっかけに。今回はチリとスペイン、日本のカンパニーが0歳から大人まで楽しめる多彩なステージをお届けします。

子どもも大人も  
楽しめる、  
ワクワクする!

# 夏のグランシップ 推しイベント選

SUMMER CONTENTS

家族みんなで楽しめて、子どもたちの目が輝き、表情もいきいき。子どもたちの知的好奇心を育む、感動体験イベントを夏の思い出に。

世界の文化芸術と出合うチャンス!

はじめての経験がいっぱいあるね!

感動が大きいほど忘れない!

知ることは多いほど楽しいよ!

SUMMER CONTENTS  
2  
〈STAGE〉  
演劇・パフォーマンス



世代を越えて大人も子どもも参加できる、楽しめる夏のイベント

# 東京グランド・ソロイスト 三浦一馬 [バンドネオン]

7/22(土) 14:00～ 中ホール・大地 一般5,500円、子ども・学生1,000円 ※未就学児入場不可

三浦一馬の呼びかけで集結した精鋭集団。熱い男たちが魅せる、白熱のピアソラ。

人気ヴァイオリニスト・石田泰尚をはじめとするクラシック界の精鋭が集結。



石田泰尚



三浦一馬

全曲を三浦一馬が編曲。情熱あふれるピアソラの世界を心ゆくまで。



バンドネオンが生み出すエモーショナルな響きを体感!

SUMMER CONTENTS

6

〈MUSIC〉  
オールピアソラ  
プログラム

# グランシップ寄席 ～ニホンノコワイハナシ 落語・講談・浪曲で震える夏～

7/23(日) 14:00～ 中ホール・大地 一般3,800円、子ども・学生1,000円 ※未就学児入場不可

暑い夏にぴったりの“怪談”をたっぷり!

実力派の名手たちが勢揃い! 日本の三大話芸を一度に楽しめる!



立川談笑

真打昇進目前!注目の若手女性落語家・林家つる子がはじめてグランシップに登場!



神田阿久鯉



玉川奈々福



林家つる子

SUMMER CONTENTS

7

〈STAGE〉  
落語・講談・浪曲

# 平間至写真展「写真は愛とタイミング!」

7/25(火)～8/20(日) 10:00～17:00(最終入場16:30) 6階展示ギャラリー 一般800円、子ども・学生500円 ※未就学児無料

アーティストが魅せる一瞬の表情を捉えた作品から、様々な家族のかけがえのないひとときまで。



©Itaru Hiramata



Yellow Magic Orchestra, 『NO MUSIC, NO LIFE.』2012年7月-9月



平間至写真展 2023年

期間中には写真家・平間至さんのギャラリートークなどのイベントも開催!

200点を超える作品の数々から、きっとあなたのお気に入りの1枚が見つかるはず!

SUMMER CONTENTS

8

〈EXHIBITION〉  
写真展

写真だけでなく、レコードやカセットテープなどの懐かしい音楽ツールも展示。それぞれの“あの頃”を思い出しながら、会話が弾む写真展。

ダイナミックに音を楽しむ、アートと触れ合う、みんなの空間

# グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2023

8/13(日) 14:00～19:00 大ホール・海 前売り1,000円、当日1,200円 ※小学生以下無料

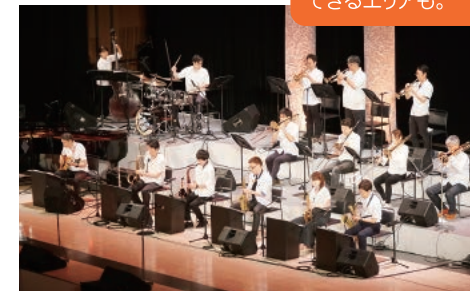
県内で活躍する10バンドが登場! 子どもも大人も、大空間でジャズのグルーブ感・迫力の演奏を楽しもう!

親子でゆったりと鑑賞できるエリアも。



ビッグバンドで使う楽器体験コーナーも登場。(開場・休憩時)

各バンドの個性が光るバラエティ豊かな演奏をお楽しみに!



SUMMER CONTENTS

3

〈MUSIC〉  
ジャズ

# グランシップ共催事業 夏の“絵日記”コンサート オークストラ・キャラバン静岡公演

8/20(日) 14:00～15:45(途中休憩あり) 中ホール・大地 一般2,000円、子ども・学生(4歳～28歳以下の学生)1,000円 ※3歳以下入場不可

〈出演〉管弦楽/神奈川フィルハーモニー管弦楽団、指揮/松川智哉、ピアノ/務川慧悟、ヴァイオリン/大江馨 司会・語り 竹平晃子(アナウンサー)  
〈曲目〉エルガー/愛の挨拶(オーケストラ版)、久石譲/オーケストラストーリーズ となりのトトロ 他

神奈川フィルから静岡の子どもたちへ。夏の絵日記に残したくなる、思い出に残る演奏会。

音楽にまつわるおはなしもお楽しみに。



ヴァイオリン:大江馨



ピアノ:務川慧悟



指揮:松川智哉

小さな音や、大きな音。多彩な楽器が奏でる音に耳を澄ませよう。



生のオーケストラの迫力ある演奏をファミリーで。

SUMMER CONTENTS

U

〈MUSIC〉  
子どもたちに贈る  
オーケストラ公演

# グランシップ誰もがWonderfulアート

8/26(土)～9/10(日) 10:00～17:00 6階展示ギャラリー 入場無料

障がいの有無を超え、誰もが持つ豊かな感性・のびやかな表現に出会える展覧会。

現代美術家・演奏家の白砂勝敏さんによる多彩な作品の数々が一堂に!



県内の障がい福祉事業所が販売する小物やお菓子を土産に。



県内特別支援学校の皆さんの瑞々しい感性があふれる作品を展示。

SUMMER CONTENTS

5

〈ART〉  
展覧会

「はこぶねおんがくかいー再生のムジカー」  
9/3(日) 14:00～(1時間程度) 6階交流ホール 入場料:1人500円 ※事前申込制  
白砂勝敏さんが創作した様々な楽器を使ったソロライブ。  
〈出演〉白砂勝敏(演奏)、スペシャルゲスト Kumi(朗読)

「作家とみる!鑑賞ツアー」  
8/26(土) ①11:00～②13:30～(各回40分程度) ※事前申込制、参加無料  
白砂勝敏さんが展示作品について解説!



1995年に刊行された写真集『MOTOR DRIVE』・タワーレコードの「NO MUSIC, NO LIFE」キャンペーンのポスターなど、グルーヴ感あふれる写真で新しいスタイルを打ち出してきた写真家・平間至さん。アーティストを撮る一方で、生涯の活動として平間写真館TOKYOにも取り組んでいます。



## いつの時代も、 僕は写真の可能性を信じている。

平間至

バンドマンのような出で立ちでグランシップに現れた平間さん。自身が被写体であるにも関わらず、カメラマンに迫り、逆に撮影してくる…。取材前の撮影から平間さんのグルーヴ感に圧倒されました。

—宮城県塩竈市のご実家は、昭和元年に開業された平間写真館。自然に写真家を目指すようになりましたか？

物心ついた時から父の手伝いとして荷物持ちや、幼稚園の運動会を撮影していましたから、写真家を志したというより、一人っ子だったし跡を継ぐんだらうなと思っていました。東京でメディアの中で活動しているのも本当は家業を継ぐための勉強だったけど、30年くらいすっかり忘れていましたね(笑)。

—ミュージシャンを撮影することになだきつけかけ？

僕の師匠が伊島薫さんという写真家で、フアッション誌に新しい手法を取り入れていて非常に魅力的でした。『ROCKIN'ON JAPAN』の仕事もしていました。伊島さんは音楽を特別に好きというわけではなかったんじゃないかな。ちょうどブルーハーツが出てきた頃でしたが、『ROCKIN'ON JAPAN』編集部の方が、「伊島さんのアシスタントは音楽好きだから仕事をお願いしよう」と僕に声をかけてくれました。

—20年ほど広告写真の第一線で活躍されてから、「ゼラチン・シルバー・セッション」塩竈フォトフェスティバルなどの文化活動にも積極的に取

**平間至写真展「写真は愛とタイミング！」**  
7/25(火)～8/20(日) 10:00～17:00  
■6階展示ギャラリー  
■一般800円、こども・学生500円

**写真家・平間至のギャラリートーク**  
7/25(火) 16:00～17:00  
8/20(日) 14:00～15:00

り組まれています。心境の変化がありましたか？

東京で活動することで自分の撮影した写真が街中にあふれていることが、最初は嬉しかったけど、クレジットがあるわけではないから、誰も僕が撮ったことを知らないし、コミュニケーションが生まれません。それを何十年も続けていくことは、自分が求めていることと違うんじゃないかと。ちょうどその頃、デジタルカメラが普及し始めてフィルムが少なくなっていましたから、フィルムの楽しさを伝えたい気持ちで、写真を通して人とコミュニケーションを取りたい思いもあってイベントに携わりました。

—東日本大震災の体験を経て平間写真館TOKYOを開業されたとお聞きしました。

震災の11日目から地元で支援活動をはじめました。ある日、避難所に顔を出すと、おばあちゃんが自分の成人式の写真を持って、「平間写真館のアルバムに入ったこの写真だけを持って逃げて来た」と話してくれました。避難所の片隅には海水まみれの平間写真館のアルバムが干してあり、改めて写真の価値を考えましたね。その支援活動の頑張りすぎて体調を崩してしまい、一年ほど療養している間に、今後自分は何をするべきか悩み抜いた末、平間写真館を東京で再開することを決めました。

—デジタルカメラやスマホで簡単に撮影できる時代に、写真館を開業するのはどのような思いがありましたか？

写真館って「館」という字を使いますよね。言葉のくくりで言うと、美術館や図書館、映画館と仲間。つま



—今年60歳、還暦ですね。昨今の東京や京都での回顧展を通じて足跡を振り返り、どのように感じますか？

—撮影の時にいちばん大事にしていることは何ですか？

被写体との関係性です。相手を深く理解できれば良い写真になると思っているので、撮るまでの時間をとても大事にします。撮影自体もコミュニケーション。シャッターを押すタイミングで気持ちいいリズムをつくらせたり、僕が動いてグルーヴ感を出すとか。僕が、「カメラは楽器」と言っているのはそういうことです。

—今回の「平間至写真展」の見どころを教えてください。

まず、空間が特徴的です。フロアの真ん中が広場のようになっていて、その数カ所から外側へ壁を作って展示する予定です。上から見ると花びらのようならせんのような…。作品は、ミュージシャンの写真や写真館の写真、娘の写真などいろんなシリーズがあって、時間軸ではなく空間で見せていく感じ。写真だけでなく、カメラやオーディオの変遷も、僕の私物で紹介します。「カセットテープ懐かしいよね」「みたいな会話が生まれたり嬉しいですね。

—ロックバンド「サンボマスター」の写真も展示されますね。あの一枚は、どのように撮影されたのですか？

—一曲本気で演奏してもらって、曲が終わる瞬間の「ジャーン！」みたいな一瞬ですね。僕が撮るっていうと、サンボ(サンボマスター)も覚悟を持って本気で臨んでくれたので、もちろん僕も本気でやりましたよ。

—今回、静岡で開催することに意義を感じています。文化芸術も東京での一極集中ではなくて、これからは東京で活躍された方々が、地方でも

発信してほしいと思っています。グランシップからオフアを受けた時、「敷居は低いわね、しっかりした内容をやりたい」と言われて、すごく共感しました。僕の写真は、有名人が写っているという意味では敷居が低いですが、写真の奥深い面白さを含んだ表現だと思っています。

もともと僕は、あまり視覚情報を信じていないんです。写真は視覚芸術ですが、視覚による認識は早いけど、見たからそれを理解したとはならない。だから、「有名な誰々が写っている」で終わりにしないで、被写体が知名度のほかに発する本質的な魅力もきくと伝わる。そういう意味で、グランシップの方向性にぴったりかなと思います。ちょっといいこと言いましたね(笑)。

—最後に、「平間至写真展」を楽しみにされている方、この冊子を愛読されている方にメッセージをお願いします。

実は昨年、静岡とご縁が続いています。平間至30周年企画「あなたの写真集を作ります」に応募してくれた静岡市の方を三保松原で撮影したり、グランシップで開催された「写真家 大竹省一展」を見に行ったり。そして、今回の写真展。ご縁がつながってとても嬉しいです。ギャラリートークなどのイベントもありますので、ぜひ来てくださいね。

「NO MUSIC, NO LIFE」を地で行く平間さん。音楽が知的好奇心を刺激するそれで、「音楽がインプットで写真がアウトプット」とも語っていました。発する言葉も印象的。写真展では、作品に添えられる言葉の力にもご注目ください。

# Itaru Hirama

平間至 写真家

1963年、宮城県塩竈市生まれ。日本大学芸術学部写真学科卒。タワーレコード「NO MUSIC, NO LIFE」のキャンペーンポスターをはじめ、多くのミュージシャンの撮影を手掛ける。2012年より塩竈にて音楽フェスティバルを主宰。15年1月、東京・世田谷三宿に平間写真館TOKYOをオープン。20年に「祝!平間至30周年写真展」開催。22年より回顧展ともいべき写真展を、京都や東京で開催。





## vol.34 女方、男役、そして文楽の人形。

歌舞伎の女方は実際の女性よりも女らしい一とは耳にすることの多い云いまわしです。

これを賢そうに言いたがる人は「男が女に抱く理想像を表現するのが女方の芸である」などとひねりますが、さア、どうなのでしょう？」

『新派黄金期の名優河合武雄は「おんながた」と云う自著で「女優は、自分が女だという意識があるから、舞台のうえで強いて女の欠点を隠そうとします」と述べているくらいで、女性を美しく表現するばかりが女方芸のめざすところではなさそうです。

私が少年時代に耽溺した中村歌右衛門、片岡我童などの真女方まんながたそれに続く世代の若き日の玉三郎の芸と云うものは此の世ならぬ恐ろしさ、妖しさ、なまめかしさで、現実の女性美とはまるで別の、いわゆる幽玄の境地に到達していたことを思い出します。

あの優ゆたかさ、わななき、そして動きは何処から来るものであったのでしょうか。

おそらくは男の誰にも内在する「女性」と云うものを幼少の頃より意識し、それを不自然なことには思わずに日々の生活のなかで静かに育み、それを男として自在に表現するための

舞踊声曲の稽古によって身に付けた個性的な女方芸であったのだと思います。さらに云えば、どの名優のそれも現実の女性を模したものではありません。これは小学生の眼から見ても明らかでした。

芝居のなかで女の役を担当することを表す「女方」を「女形」と書くようになったことを考えても、俳優の心の奥には思いが届かず、表面の料りょうにばかり眼を奪われている人が多いのではないのでしょうか。

先ごろリバイバル上映されたダニエル・シュミット監督の『書かれた顔』で最晩年の杉村春子が「女方は男が女になると云うので、女が女を観察するよりずうっと細かい観察をし、男の眼で見た女ですからね、私たち女が気がつかない色んなことが女方さんには出来るんじゃないんですか」と云うのを見て、あれほどの名女優にも分からない境地があるのだと不思議に思いました。なぜと云って、白薔薇のプリンスと謳われた春日野八千代の男役の芸は、実際の男を観察して模造したものではなく、彼女自身の「男性」を明らかに表現したものであったと信じるからです。

それでも杉村春子が続けて「ですから、女方さんに学ぶことは私なんかは多かったです。そのとおりには絶対に出来ませんよ、でも女が女を演るのにね、どうして男が演るより舞台で精彩が無いのか、本当に男の人が良いんですもの、良かったんですもの」と云うのを聞きながら、いわゆる「女らしさ」或いは「男らしさ」についての示唆を与えられた気がしました。

そこで頭に浮かんだのが文楽の舞台です。

徳川時代に書かれた浄瑠璃の役々の人形を遣う人たちは、はたして、身の廻りの現代人の誰かれの動きや表情を参考にしているのでしょうか。

それで思い出すのは地唄舞の武原はんの大きく足を踏み広げた独自の立ち姿で、これは文楽の人形美から靈感を受けたものと聴きました。

つまり、人形には人形ならではの、ひとの動静を写すばかりではない独自の境地があるはずだ。

来たる八月二十六日のグランシップ六階交流ホールに人間国宝の桐竹勘十郎さんをお迎えして、そうした芸の秘密を根ほり葉ほり、お伺いを致そうと思っているところです。

## 伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。 岩下尚史



桐竹勘十郎



岩下尚史

グランシップ伝統芸能シリーズ講演会  
岩下尚史の伝統芸能へようこそ！  
～文楽人形遣い・桐竹勘十郎を迎えて～  
「岩下節」と人間国宝による実演と解説

能楽、文楽、歌舞伎をはじめとした日本が誇る伝統芸能。それぞれの芸能が歩んできた歴史や魅力、舞台の迫力に触れていただくため、グランシップでは年間を通して多彩な伝統芸能公演を上演しています。

あわせて、「興味があるけれど難しそう」「一度観てみたいけれど」という方や、次代を担うこともたちが気軽に参加できる多彩なプログラムもご用意しています。そのひとつが「伝統芸能シリーズ講演会」。今回取り上げるのは、10月にグランシップで開催するユネスコ世界文化遺産「人形浄瑠璃 文楽」です。講師は、本誌連載コラム「岩下尚史の伝統芸は知るものではなく、身につけるもの。」でお馴染みの作家・岩下尚史さん。流麗な筆致の中に豊富な知識を交えながら鋭くテーマに迫る文章が人気の岩下さんですが、講演会ではユーモアを交えながら親しみやすい語り口で伝統芸能の世



界へ案内してくれます。

ゲストには、文楽界を牽引する人形遣いで人間国宝でもある桐竹勘十郎さんをお迎えします。文楽人形を実際に動かしながら、その仕組みを解説するほか、自身のこれまでの取り組みや文楽の舞台裏についてもお話ししていただきます。

知れば知るほど楽しくなる。もっと舞台を観たくなる。伝統芸能への最初の一步を、この講演会から踏み出してみませんか。

### グランシップ伝統芸能シリーズ講演会 岩下尚史の伝統芸能へようこそ！～文楽人形遣い・桐竹勘十郎を迎えて～

8/26(土) 14:00～ ■6階交流ホール ■全席自由/1,000円  チケット発売開始 7/2(日)～  
(出演)岩下尚史(作家)、桐竹勘十郎(文楽人形遣い・人間国宝)

#### 本公演も一緒に！ 人形浄瑠璃 文楽

10/8(日) 昼の部13:00～夜の部17:30～ ■中ホール・大ホール  
■全席指定/昼の部(1階席)3,800円 夜の部(1階席)3,300円 こども・学生1,000円 昼夜通し券6,400円 2階席2,000円  
(演目)昼の部:「義経千本桜」～榎の木の間～すしやの段 夜の部:「桂川連理柵」～六角堂の段～帯屋の段～道行籠の桂川  
 友の会先行販売 7/2(日)～  一般販売 7/9(日)～



写真:青木信二

人間国宝のレクチャーを体験できる貴重な機会！



TV・ラジオでコメンテーターとしても活躍。  
作家・岩下尚史氏のコラムが好評連載中。

岩下尚史(いわしたひさふみ)……作家、國學院大學客員教授、新橋演舞場(株)退社後、芸者の発生と変遷について著した『芸者論』にて、新人としては異例の第二十回和辻哲郎文化賞を受賞し、本格的な作家活動を開始。その他、三島由紀夫の恋人への取材を基に書き下ろした『見出された恋』、『ヒタメン』などの著作がある。また、日本の伝承芸能や古典的な暮らしについてのエッセイ等も多数著している。現在、季刊『美しいキモノ』(ハースト婦人画報社)、「北國新聞」にてエッセイを連載中。また、現在、新刊発表に向け、鋭意執筆中。





8/4[金]~6[日] 舞台

グランシップ企画事業 本誌P5の詳細をチェック!

### グランシップ 世界の子ども劇場2023

■中ホール・大地 ■おとな1,500円 1歳~小学生500円 中学生~大学生1,000円 ※0歳児無料  
世界中の子どもたちを夢中にさせるパフォーマンスが静岡に登場。国や言葉の壁を越えて、0歳から大人まで楽しめる多彩なステージをお楽しみに!

「風のみた夢~WIND'S DREAM~」(日本+スウェーデン) 10:00~



「パレイドリア」(チリ+スペイン) 11:30~



「へんでこうじょう」(日本) 14:00~



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

8/7[月] 講演会

思春期・青年期の教育ユニバーサルデザイン ■10階1001会議室 ■10:00~11:30 静岡県立静岡北特別支援学校南の丘分校 tel.054-266-7787

8/8[火] 就職

キャリアス就活×しずキャリア インターンシップ&仕事研究 in 静岡 ■大ホール・海 ■13:00~17:00 (株)ディスコ名古屋社 nagoya\_cf@disc.co.jp

8/11[金・祝] 舞台

バレエスタジオ ホワイトフェアリーズ スタジオパフォーマンス2023(勉強会) ■中ホール・大地 ■14:00~17:00 バレエスタジオ ホワイトフェアリーズ tel.054-247-7588

7/23[日] グランシップ企画事業 本誌P7の詳細をチェック! 舞台

### グランシップ寄席 ~ニホンノコワイハナシ 落語・講談・浪曲で震える夏~

■中ホール・大地 ■14:00~ ■一般3,800円 子ども・学生1,000円  
人気・実力をあわせ持つ4人の名手が登場。暑い夏にぴったりの“怪談噺”をたっぷりお届けします。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



立川談笑



神田阿久鯉

玉川奈々福

林家つる子

7/23[日] 就職

令和5年度 夏・SHIZUOKA福祉の就職相談会/ しずおか保育のお仕事フェア ■大ホール・海 ■13:00~16:00 (福)静岡県社会福祉協議会 静岡県社会福祉人材センター tel.054-271-2110

7/23[日] 就職

令和5年度 しずおか保育のお仕事フェア ~保育士さん就職応援セミナー~ ■6階交流ホール ■12:30~13:45 (福)静岡県社会福祉協議会 しずおか保育士・保育所支援センター tel.054-271-2110

7/25[火]~8/20[日] グランシップ企画事業 本誌P8-9のインタビューをチェック! 展示

### 平間至写真展「写真は愛とタイミング！」

■6階展示ギャラリー ■10:00~17:00(最終入場16:30) ■一般800円 子ども・学生500円 ※未就学児無料  
タワーレコードのシリーズ「NO MUSIC, NO LIFE.」の躍動感あふれるアーティスト写真のほか、平間写真館TOKYOで撮影された家族写真等を展示。平間至の表現の変遷をたどりながら、写真の魅力や家族の大切さに気づく、温かな写真展です。

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



サンボマスター CD「サンボマスターは君に語りかける」2005年 ©Itaru Hirama

7/30[日] 講演会

第45回日本産婦人科医会 性教育指導セミナー全国大会 ■中ホール・大地 ■8:45~15:55 ■医師10,000円 その他2,000円 学生無料 静岡県産婦人科医会 sankafujinka@jaog-siz.org

7/29[土] 講演会

第45回性教育指導セミナー 全国大会関連行事 県民公開講座 ■中ホール・大地 ■15:00~17:00 静岡県産婦人科医会 sankafujinka@jaog-siz.org

8/2[水] 【グランシップ出前公演(菊川市)】 グランシップ世界の子ども劇場2023 舞台

グランシップ企画事業 本誌P5の詳細をチェック!

■菊川文化会館アエル ■10:30~ ■おとな1,500円 1歳~小学生500円 中学生~大学生1,000円 ※0歳児無料  
0歳児から大人まで一緒に楽しめる世界のパフォーマンス。今回はチリとスペインのメンバーで構成されたLA LLAVE MAESTRA(ラ・ヤーベ・マエストラ)が菊川に登場! <演目>「パレイドリア」  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



©Andres Olivares

2023年7月~9月

# グランシップイベントカレンダー



グランシップホームページ イベントカレンダーTOPへ

2023年6月の情報です。内容等変更となる場合があります。グランシップ企画事業の公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。なお、貸館催事につきましては、それぞれの主催者にお問い合わせください。

7/6[木] 就職  
マイナビ就職EXPO夏の陣 静岡会場 ■大ホール・海 ■12:00~17:00 (株)マイナビ s-shizuoka-event@mynavi.jp

7/4[火] イベント  
静岡・山梨 連携ものづくり商談会 ■大ホール・海 ■13:00~17:05 (公財)静岡県産業振興財団 tel.054-273-4433

7/2[日] イベント  
Summer ダンスフェスティバル ■6階交流ホール ■13:30~16:30 静岡市ダンススポーツ連盟 tel.080-6909-3128

7/7[金]~10[月] 展示  
クリスチャン・リース・ラッセン作品 特別展 極 & ドリームアートワールド (絵画展示販売会) ■6階展示ギャラリー1 ■10:30~18:00(初日のみ13:30~) アールピバン(株) tel.03-5783-7302

7/6[木]・7[金] 展示  
ファラドール(花もめん) サマーSALE ■6階展示ギャラリー3 ■6日10:30~17:00 7日10:00~16:00 (株)原匠 tel.0120-771-908

7/2[日] 就職  
東京・横浜の保育園で働こう! ■6階展示ギャラリー1 ■12:30~16:00 保育園で働こう事務局 tel.03-5566-8855

7/9[日] グランシップ企画事業 本誌P5の詳細をチェック! 舞台

### にっぽん子ども劇場~文楽わんだーらんど~

■中ホール・大地 ■11:00~/14:00~ ■おとな1,500円 4歳~小学生500円 中学生~大学生1,000円 ※3歳以下無料

文楽(ぶんらく)の基本の解説や実演に加えて、太夫の道具を近い距離で見たり、人形遣いの体験、舞台装置の操作体験や実演など、文楽ならではの迫力と美しさを体感できるワークショップ仕立ての公演。

<演目>「伊達娘恋緋鹿子」~火の見櫓の段 文楽技芸員/ 竹本織太夫(太夫)、鶴澤清志郎(三味線)、吉田一輔(人形遣い) ほか  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



7/22[土] 進学  
留学生の静岡県大学進学フェア ■10階会議室1001-2 ■13:30~16:00 (公社)ふじのくに地域・大学コンソーシアム tel.054-249-1818

7/20[木] 音楽  
東アジア文化都市2023静岡県協働プログラム TECH BEAT Shizuoka 2023 夏の夜の名曲コンサート ■中ホール・大地 ■18:00~ (公財)富士山静岡交響楽団 tel.054-203-6578

7/15[土] その他  
令和5年度 看護学校等進路説明・相談会 ■10階会議室 他 ■13:00~16:00 (公社)静岡県看護協会 静岡県ナースセンター tel.054-202-1761

7/22[土] グランシップ企画事業 本誌P7の詳細をチェック! 音楽

### 東京グランド・ソロイスト 三浦一馬 [バンドネオン]

■中ホール・大地 ■14:00~ ■一般5,500円 子ども・学生1,000円

バンドネオン奏者・三浦一馬の呼びかけで集結した、石田泰尚をはじめとするクラシックの精鋭ソリストで構成された室内オーケストラ。熱い男たちが届ける白熱のオール・ピアノ・プログラム!

<曲目>ブエノスアイレス午零時 リベルタンゴ アディオス・ノニーノ 他  
グランシップチケットセンター tel.054-289-9000



三浦一馬



石田泰尚

7/16[日] 講演会  
歴史シンポジウム 「静岡県の城郭研究50年」 ■10階会議室1001-2 ■10:15~16:30 静岡古城研究会 s-kojouken@outlook.com

7/19[水]~21[金] 展示

東アジア文化都市2023静岡県協働プログラム TECH BEAT Shizuoka 2023 ■大ホール・海 他 ■10:00~17:00(予定) 静岡県経済産業部 産業革新局産業イノベーション推進課 tel.054-221-2609



9/4[月]

しずキャリアセミナー

■大ホール・海 ■12:00~17:00(予定)  
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

就職

8/27[日]

2023中部日本ダンス競技 静岡県大会

■大ホール・海 ■10:00~17:00(予定) ■3,000円  
静岡県ボールルームダンス連盟 tel.054-364-0491

イベント

9/7[木]

第34回静岡県すこやか長寿祭  
スポーツ・文化交流大会総合開会式/講演会  
しずおか健康づくりサポーター&県民連携・協働のつどい

■大ホール・海 ■13:00~15:00(予定)  
(公財)しずおか健康長寿財団 tel.054-253-4221

イベント

9/2[土]

ピアノ・エレクトーン発表会

■中ホール・大地  
■プログラムA 12:00~15:00 B15:15~19:30  
小柳津美芽 pi-cat1.25@docomo.ne.jp

音楽

9/10[日]

グランシップ企画事業

グランシップ静岡能  
能楽入門公演

■中ホール・大地 ■14:00~  
■1,000円

能楽の魅力や演目のみどころを実演を交えてわかりやすく解説。お手頃な値段で、はじめて能を観る方にもおすすめです。

グランシップチケットセンター  
tel.054-289-9000



「野守」 撮影:前島吉裕

舞台

9/21[木]

障害者就職相談会

■大ホール・海 ■13:00~15:30(受付12:30~)  
ハローワーク清水 tel.054-351-8609(部門コード42#)

就職

9/16[土]~18[月・祝]

日本歯科衛生学会第18回学術大会

■中ホール・大地  
■16日14:00~17:00(予定) 17日10:00~17:00(予定)  
18日9:20~16:10(予定)  
■7,000円~12,000円 県民フォーラム(公開講座)は無料で参加可能  
日本歯科衛生学会 gakkai@jdha.or.jp

その他

9/23[土・祝]

グランシップ企画事業

挟間美帆 m\_unit

■中ホール・大地 ■17:00~  
■一般6,000円 こども・学生1,000円

ワールドワイドな活躍で注目を集めるジャズ作曲家・挟間美帆が率いるジャズ室内楽団“m\_unit”が10周年記念アルバムを携えて登場。ラージ・アンサンブル・ジャズの世界最先端の姿を静岡で。

グランシップチケットセンター  
tel.054-289-9000



挟間美帆 ©Dave Stapleton



m\_unit Photo by Takuo Sato

音楽

9/23[土・祝]・24[日]

池坊清水支部萌木の会いけばな展

■6階展示ギャラリー1  
■23日10:00~17:00  
24日10:00~16:00(最終入場15:30)  
華道家元池坊清水支部萌木の会  
tel.054-247-4681

展示

9/23[土・祝]

マイナビ転職フェア 静岡

■大ホール・海 ■11:00~17:00  
マイナビ転職フェア運営事務局  
mt-event@mynavi.jp

就職

9/23[土・祝]・24[日]

ジョイフル恵利 新作振袖展示会

■6階展示ギャラリー3 ■10:00~18:00  
ジョイフル恵利静岡店  
shizuoka@joyful-eli.com

展示

8/25[金]

しずキャリアセミナー

■10階会議室 ■13:00~16:30  
しずキャリア事務局 tel.054-281-5566

就職

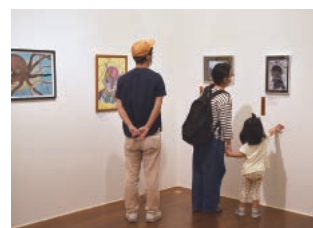
8/26[土]~9/10[日]

グランシップ企画事業 本誌P6の詳細をチェック!

グランシップ誰もがWonderfulアート

■6階展示ギャラリー ■10:00~17:00 ■入場無料

障がいの有無を超え、誰もが持つ豊かな感性や表現に出会う展覧会。現代美術家・演奏家の白砂勝敏さんの作品と、静岡県内特別支援学校の皆さんの作品を共に展示。



【グランシップ誰もがWonderfulアート 期間中イベント】

「作家とみる!鑑賞ツアー」

8/26[土] ①11:00~ ②13:30~(各回40分程度)  
※事前申込制、参加無料  
白砂勝敏さんが展示作品について解説!

「はこぶねおんがくかー再生のムジカー」

9/3[日] 14:00~(1時間程度) ■6階交流ホール  
入場料:1人500円 ※事前申込制  
白砂勝敏さんが創作した楽器を使ったソロライブ  
〈出演〉白砂勝敏(演奏)、スペシャルゲスト Kumi(朗読)

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

展示

8/13[日]

グランシップ企画事業  
本誌P6の詳細をチェック!  
グランシップ ビッグバンド・  
ジャズ・フェスティバル2023

■大ホール・海 ■14:00~  
■前売り1,000円 当日1,200円 ※小学生以下無料

県内で活動するビッグバンドがグランシップに集結。それぞれのバンドの個性が光るステージをお楽しみに。



ジャズの演奏で使う  
楽器の体験コーナーも!



グランシップチケットセンター  
tel.054-289-9000

音楽

8/15[火]

静岡市戦没者を追悼し平和を祈念する式典

■中ホール・大地 ■10:00~12:00  
静岡市市民自治推進課 tel.054-221-1265

その他

8/20[日]

本誌P6の詳細をチェック!

【グランシップ共催事業】  
夏の“絵日記”コンサート  
オーケストラ・キャラバン静岡公演

■中ホール・大地 ■14:00~  
■全席指定/一般2,000円 こども・学生1,000円(4~28歳以下の学生)  
神奈川フィルハーモニー管弦楽団が静岡の子どもたちに贈るコンサート。おはなしも交えた親しみやすいプログラムで、家族ではじめてのクラシックを。



グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

Photo: 藤本史昭

音楽

8/26[土]

グランシップ企画事業  
本誌P10の詳細をチェック!  
伝統芸能シリーズ講演会  
「岩下尚史の伝統芸能へようこそ!」  
~文楽人形遣い・桐竹勘十郎を迎えて~

■6階交流ホール ■14:00~ ■1,000円

作家・岩下尚史さんが伝統芸能の世界をご案内。今回は、文楽人形遣いで人間国宝の桐竹勘十郎さんをゲストに迎え、文楽の魅力・楽しみ方に迫ります。



桐竹勘十郎



岩下尚史

グランシップチケットセンター tel.054-289-9000

講演会

8/20[日]

ふじのくに子ども芸術大学

■11階会議ホール・風 他 ■12:30~17:30  
ふじのくに子ども芸術大学実行委員会(静岡県文化政策課内)  
tel.054-221-2252

イベント



<p><b>7/8[土]・9/29[金]</b> 17:15～19:30(最終入館は19:00) <b>オトナ楽しむカガクカン</b> 静岡科学館る・くる 無料(入館料別途) 対象:大人(18歳以上)※18歳未満の同伴不可 【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p> 	<h1>中部 for Central</h1>	<p><b>9/3[日] 14:00～</b> <b>箏とピアノライブ in 富士宮</b> 丸田美紀(箏)・磯村由紀子(ピアノ)・甘建民(二胡) 富士宮市民文化会館 一般2,500円、高校生以下1,000円(当日500円増) 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237</p> 
<p><b>7/14[金] 14:00～</b> <b>大井川寄席七月公演</b> 橋家文吾・三遊亭ぼん太 納涼寄席 焼津市大井川文化会館ミュージコ 500円 【問】焼津市大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>		<p><b>開催中～7/17[月・祝] 9:00～17:00</b> <b>博物館特別展「徳川家康と田中城」</b> 家康の天下取りを支えた西駿河の人々 藤枝市郷土博物館・文学館 一般400円、中学生以下、障がい者手帳等掲示無料 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>
<p><b>7/15[土]～9/3[日]</b> 10:00～17:00(最終受付16:30) <b>川崎誠二のちいさな木彫り展</b> 駿府博物館 高校生以上800円、中学生以下・障がい者手帳提示無料 【問】駿府博物館 tel.054-284-3216</p> 	<p><b>伝統文化とサスティナビリティ</b></p> <p>昔から、贈りものをする時に重宝されてきた風呂敷。日本の伝統文化としてだけでなく、サスティナビリティの観点からも注目され、アパレル業界では商品を入れる紙袋の代わりに、風呂敷に包むショップもあります。</p>	
<p><b>7/17[月・祝] 昼の部12:30～、夜の部17:00～</b> <b>松竹大歌舞伎</b> 静岡市民文化会館 1階席8,000円、2階席5,000円 学生(高校生以下(※2階席のみ))2,000円 車いす席(介助者1名無料)2,000円 【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751</p>		<p><b>開催中～8/23[水] 10:00～19:00</b> <b>さくらもこ展</b> 静岡市美術館 一般1,300円、高大生・70歳以上900円、中学生以下無料 【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p>
<p><b>島田発・江戸時代の人気へアー</b></p> <p>東海道島田宿の遊女・虎御前に由来する島田髷。発祥地とされる島田市では、毎年9月第3日曜日に「島田髷まつり」を開催。島田髷を結った女性たちが浴衣姿で踊りながら練り歩きます。</p>	<p><b>開催中～8/27[日] 9:00～16:30</b> <b>登呂遺跡で考えるSDGs</b> 静岡市立登呂博物館 一般300円、高大生200円、小中学生50円 市内70歳以上・小中学生(通学舎)・未就学児無料 【問】静岡市立登呂博物館 tel.054-285-0476</p>	<p><b>9/23[土・祝] 12:30～</b> <b>フラ ハラウ フラレア フラダンス発表会</b> 富士宮市民文化会館 無料 【問】フラ ハラウ フラレア tel.090-9028-1005</p> 
<p><b>7/22[土] 15:00～</b> <b>韓国の伝統舞踊と音楽</b> 静岡音楽館AOI 一般3,000円、22歳以下1,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p><b>7/2[日] 15:00～</b> <b>NHK交響楽団演奏会 静岡公演</b> 静岡市清水文化会館マリナート S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円 ユースチケット(S席)3,000円 【問】NHK交響楽団演奏会(静岡公演)専用電話 tel.052-320-9933(平日10:00～17:00)</p>	
<p><b>7/22[土]～8/6[日] 10:00～17:00(最終入場16:30)</b> <b>トムとジェリー カートゥーン・カーニバル</b> 静岡市清水文化会館マリナート 一般800円(当日200円増)、3歳～小学生500円(当日100円増) ※2歳以下入場無料 ※障害者手帳、療育手帳提示で本人のみ入場無料 ※前売限定ペア券あり。詳細はHPをご覧ください。 【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p>	<p><b>7/8[土] 13:30～</b> <b>ライフタイムバンド In ミュージコ</b> 焼津市大井川文化会館ミュージコ 2,500円 【問】焼津市大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>	<p><b>9/24[日] 13:30～</b> <b>熱海座 秋公演</b> MOA美術館 能楽堂 SS席8,000円、S席7,500円、A席5,000円、B席4,000円 【問】MOA美術館 tel.0557-84-2500</p>
<p><b>7/22[土]～9/24[日] 9:00～17:00</b> <b>文学館特別展</b> 「田島征三 アートのぼうげん展」 藤枝市郷土博物館・文学館 【問】藤枝市郷土博物館・文学館 tel.054-645-1100</p>	<p><b>7/8[土] 15:00～</b> <b>子どものためのコンサート</b> 三浦一馬 バンドネオンの世界 静岡音楽館AOI 一般2,500円、22歳以下1,000円、親子券3,000円 【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p><b>9/30[土] 14:00～</b> <b>5th Anniversary</b> まひら かいり 紀平凱成 ピアノコンサートツアー-2023 沼津市民文化センター 一般3,000円 ※未就学児入場不可 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>

<p><b>7/31[月] 13:00～</b> <b>MOA美術館 演能会 能楽教室</b> MOA美術館 能楽堂 S席6,000円、A席5,000円、B席4,000円、小中学生1,000円 【問】MOA美術館 tel.0557-84-2500</p>	<p><b>下田沖を守る日本最古の灯台</b></p> <p>石造灯台として国内現役最古で、国史跡の神子元鳥(みこもとしま)灯台。下田沖南11キロの無人島に新設した1871年1月1日(旧暦明治3年11月11日)の初点灯から150年以上、下田沖の安全を守り続けています。</p>	<h1>今夏の静岡は 観たい!聴きたい! 知りたい!が いっぱい</h1> <h2>7月～9月のイベント情報</h2>
<p><b>7/31[月] 19:00～</b> <b>野村萬斎 狂言の夕べ</b> 富士市文化会館ロゼシアター 1階席7,700円、2階席6,600円、学生1,000円 ※未就学児入場不可 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p> 	<p><b>7/1[土]～9/24[日] 9:00～16:00</b> <b>絵葉書で見る100年まえの沼津</b> 沼津市明治史料館 無料(御用邸記念公園入園料別途) 【問】沼津市明治史料館 tel.055-932-6266</p>	<p><b>7/1[土]～9/24[日] 9:00～16:30</b> <b>写真にみる沼津のあゆみ</b> 沼津市明治史料館 大人200円、小人100円(沼津市内の小中学生は無料) 【問】沼津市明治史料館 tel.055-923-3335</p>
<p><b>8/6[日] 15:00～</b> <b>外山啓介ピアノ・リサイタル～君に捧ぐ～</b> 沼津市民文化センター 一般4,400円、高校生以下2,200円 ※未就学児入場不可 【問】イーストン tel.055-931-8999</p>	<p><b>7/8[土] 16:00～(約120分)</b> <b>宮沢和史with坂本美雨</b> 愛と平和を歌う Love Song コンサート2023 小山町総合文化会館 4,500円(当日500円増) 【問】小山町総合文化会館 tel.0550-76-5700</p>	<p><b>開催中～12/5[火] 9:00～17:00</b> <b>「ガラスの板が織り成す表現さまざま」展</b> 黄金崎クリスタルパーク 大人800円、小中学生400円、65歳以上700円 【問】黄金崎クリスタルパーク tel.0558-55-1515</p>
<p><b>8/11[金・祝] 未定</b> <b>令和5年度</b> <b>第21回サイエンスワールド(体験ブース)</b> 富士宮市民文化会館 無料 【問】富士宮市社会教育課 tel.0544-22-1188</p>	<p><b>7/9[日] 13:30～</b> <b>るぼあんしゃんて「私達の巴里祭」</b> 富士宮市民文化会館 1,000円 【問】シャンソンサークルるぼあんしゃんて tel.0544-27-5719</p>	<p><b>開催中～9/12[火] 10:00～17:00(最終受付16:30)</b> <b>開館50周年記念企画展</b> <b>第1弾「井上靖と芥川賞」</b> 長泉町井上靖文学館 大人・大学生200円、高校生以下無料、長泉町在住・在勤の方無料 【問】長泉町井上靖文学館 tel.055-986-1771</p> 
<p><b>8/25[金] 18:30～</b> <b>キーウ・クラシック・バレエ</b> <b>白鳥の湖 ～全2幕～</b>※特別録音音源使用 沼津市民文化センター 一般5,000円、高校生以下3,000円 ※3歳以下入場不可、4歳以上有料 【問】沼津市民文化センター tel.055-932-6111</p>	<p><b>7/17[月・祝] 16:00～</b> <b>松平健コンサート2023</b> 富士市文化会館ロゼシアター 1階席6,600円、2階席5,500円、学生1,000円 ※未就学児入場不可 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p> 	<p><b>7/1[土] 14:00～、18:00～</b> <b>島津亜矢コンサート</b> 富士宮市民文化会館 6,000円(当日500円増) 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237</p>
<p><b>9/2[土] 17:00～</b> <b>H ZETT M ピアノ独奏会 2023</b> <b>九月～富士の陣2</b> 富士市文化会館ロゼシアター 一般5,500円、学生1,000円 ※3歳以下入場不可、4歳以上有料 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>		
<p><b>“あなただけを見つめる”太陽の花</b></p> <p>例年7月～8月に見頃を迎える富士市の雁公園近くのヒマワリ畑。約5,000本の黄色い大輪が、太陽の方向に咲き誇る景色は、「あなただけを見つめる」という花言葉を呼び起こします。</p>	<p><b>7/18[火] 13:00～</b> <b>木山裕策と歌声カルテットの 昭和歌謡コンサート</b> 富士宮市民文化会館 2,000円(当日500円増) 【問】富士宮市民文化会館 tel.0544-23-1237</p>	<p><b>7/1[土]～8/27[日] 10:00～17:00(最終入館16:30)</b> <b>とびだせ! 長谷川義史展</b> 佐野美術館 一般・大学生1,100円、小中高生550円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p>
<p><b>9/2[土]～10/22[日] 10:00～17:00(最終入館16:30)</b> <b>命宿るORIGAMI</b> 一吉澤章 創作折り紙の世界 佐野美術館 一般・大学生1,100円、小中高生550円 【問】佐野美術館 tel.055-975-7278</p>	<p><b>7/29[土] 10:30～、13:00～</b> <b>ロゼこどもコンサート</b> 富士市文化会館ロゼシアター 500円 ※3歳以上有料 【問】富士市文化会館ロゼシアター tel.0545-60-2500</p>	<p><b>念じたら滝の轟音が止んだ!?</b></p> <p>富士宮市の音止の滝は、源頼朝の富士の巻狩りの際に曾我兄弟が父の仇討ちを密談した地と伝えられています。滝の轟音が声が聞こえず、神に念じたら音が止んだという伝説が残されています。</p>



<p><b>8/26[±]～10/15[日]</b> 10:00～17:00  <b>館蔵名品展2023(仮)</b>                  平野美術館                  大人500円、中学生300円、小学生200円                  【問】平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p><b>7/22[±]～8/13[日]</b>  <b>アエル こどもサマーフェスティバル2023</b>                  菊川文化会館アエル                  【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p><b>7/1[±]～10/15[日]</b> 9:00～17:00  <b>特別収蔵展</b>  <b>「没後三十年 藤枝静男が遺したもの」</b>                  浜松文芸館                  無料                  【問】浜松文芸館 tel.053-453-3933</p>
<p><b>日本三大キョウ寺へ</b>                  明智光秀や坂本龍馬などの家紋に使われているキョウ。陰陽道で魔除けとされる星型に似ていることから、陰陽師・安倍晴明の紋に使われたとか。森町香勝寺のキョウは15種4,500株。和の趣きを楽しんでみては。</p>	<p><b>7/23[日]</b> 14:00～  <b>劇団たんぽぽ「おはなしレストラン」</b>                  菊川文化会館アエル                  おとな1,500円、子ども(中学生以下)900円                  ※2歳以下ひざ上無料                  【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p><b>7/2[日]</b> 14:00～  <b>あやうし! ズッコケ探険隊</b>                  御前崎市市民会館                  大人1,800円、子ども(3歳～中学生)800円                  【問】公益財団法人御前崎市振興公社 tel.0537-63-0195</p>
<p><b>9/2[±]</b> 18:00～  <b>岩原大輔と仲間たち</b>  <b>スペシャルジャンベライブ2023</b>                  樂土舎                  一般前売3,000円、当日3,500円、大学生以下1,500円                  ※未就学児無料                  【問】アトリエTRUCK 高橋 tel.080-5467-3805</p>	 <p><b>OHA NASHI</b></p>	<p><b>7/15[±]～10/15[日]</b> 9:30～17:00  <b>ベネロベ・絵本原画展</b>                  磐田市香りの博物館                  一般500円、学生200円、小中学生100円                  【問】磐田市香りの博物館 tel.0538-36-8891</p>
<p><b>9/16[±]</b> 18:30～  <b>イブニングサロンコンサート</b>  <b>平和への願いを、祖国の楽器</b>  <b>「バンドゥーラ」に込めて</b>                  浜松市楽器博物館                  一般2,000円、学生500円                  【問】浜松市楽器博物館 tel.053-451-1128</p>	<p><b>7/30[日]</b> 14:00～  <b>プリスカ・モロツィ JAZZ LIVE</b>                  森町文化会館 小ホール                  自由席2,500円                  【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111</p>	<p><b>1300年の時を超え、現代によみがえる</b>                  奈良時代に磐田市内に建てられた遠江国分寺。1923年に、国の特別史跡に指定されてから今年100周年。再整備事業によって講堂・僧房の土台部分が復元され、今後も金堂や塔、回廊などが順次復元されるそうです。</p>
<p><b>9/23[±・祝]</b> 15:00～  <b>シンガー亀井登志夫LIVE</b>                  同時開催:ZeroRefracts(映像インスタレーション)                  茶の蔵かねも ティーカルチャーホール                  一般前売4,000円、当日4,500円、大学生以下2,000円                  【問】MUSIC&amp;ART Support 坂井 tel.080-4450-8150</p>	<p><b>8/11[金・祝]</b> 19:00～  <b>レクチャーコンサートNo.213</b>  <b>遠州大念仏～音は不滅、一庭申す～</b>                  アクトシティ浜松 音楽工房ホール                  一般2,500円、学生1,000円                  【問】浜松市楽器博物館 tel.053-451-1128</p>	<p><b>7/15[±]～12/12[火]</b> 9:30～17:00  <b>特別展「どうする江戸の音楽</b>  <b>天下泰平の世に花開いた楽器『三味線』</b>                  浜松市楽器博物館                  入館料のみ                  【問】浜松市楽器博物館 tel.053-451-1128</p>
<p><b>9/30[±]</b> 14:00～  <b>ぐっさんのハッピーオンステージ</b>  <b>全国50カ所ツアー in 森町</b>                  森町文化会館                  4,300円                  【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111</p>	<p><b>8/12[±]</b> 11:00～  <b>親子で楽しむクラシック名曲コンサート</b>  <b>子どもオペラ「ブレーメンの音楽隊」</b>                  掛川市文化会館シオーネ                  おとな1,500円、子ども(3歳以上高校生以下)1,000円                  【問】掛川市文化会館シオーネ tel.0537-72-1234</p>	<p><b>7/19[水]</b> 19:00～  <b>レクチャーコンサートNo.212</b>  <b>多様な民族と文化の融合プロジェクト</b>  <b>Light in Babylon</b>                  浜松市楽器博物館                  一般3,000円、学生1,000円                  【問】浜松市楽器博物館 tel.053-451-1128</p>
<p><b>9/30[±]</b> 14:00～  <b>ぐっさんのハッピーオンステージ</b>  <b>全国50カ所ツアー in 森町</b>                  森町文化会館                  4,300円                  【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111</p>	 <p><b>Bremen</b></p>	<p><b>7/21[金]</b> 13:00～20:00  <b>7/22[±]・23[日]</b> 10:00～17:00  <b>クリエート浜松35周年記念企画展</b>  <b>ハママツクリエーターズフェスVol.0</b>  <b>ぼくらの色々ないきもの展</b>                  クリエート浜松                  入場無料(ワークショップは有料)                  【問】公益財団法人浜松市文化振興財団 クリエート浜松 tel.053-453-5311</p>
<p><b>8/19[±]</b> 11:00～、13:30～  <b>おとのまほう・こぼのまほう</b>  <b>親子で楽しむコンサート</b>                  森町文化会館 小ホール                  自由席おとな2,000円、子ども500円                  【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111</p>	<p><b>8/19[±]</b> 11:00～、13:30～  <b>おとのまほう・こぼのまほう</b>  <b>親子で楽しむコンサート</b>                  森町文化会館 小ホール                  自由席おとな2,000円、子ども500円                  【問】森町文化会館 tel.0538-85-1111</p>	
<p><b>300年以上の歴史ある花火</b>                  遠州新居の手筒花火はイベント花火ではなく、花火六町の町民のための祭であり、諏訪神社の神事として古式にのって行われます。一度に数十本の手筒花火が乱立する様は、新居が誇る絶景です。</p>	<p><b>300年以上の歴史ある花火</b>                  遠州新居の手筒花火はイベント花火ではなく、花火六町の町民のための祭であり、諏訪神社の神事として古式にのって行われます。一度に数十本の手筒花火が乱立する様は、新居が誇る絶景です。</p>	<p><b>7/22[±]</b> 15:00～  <b>「名器ベーゼンドルファーとSPECIAL JAZZ」</b>  <b>田中信正 (p) 坂井新介 (b) DUO</b>                  同時開催:鈴木真弓(マクラメ・インスタレーション)                  茶の蔵かねも ティーカルチャーホール                  一般前売4,000円、当日4,500円、大学生以下2,000円                  【問】MUSIC&amp;ART Support 坂井 tel.080-4450-8150</p>

**県内イベント情報はWEBでご覧いただけるようになりました!**



**グランシップHPはこちらのQRコードから**

<p><b>幻想的な景色に包まれる</b>                  死者の魂を用う灯ろう流しはインドで生まれた風習。ヒンドゥー教や仏教文化の伝播とともに、東南アジアや東アジアへ広まり、今ではハワイやブラジルでも行われているそう。県内では清水巴川灯ろうまつりが有名です。</p>	<p><b>8/19[±]</b> 15:00～  <b>スペシャル・コンサート</b>  <b>桑原あい ジャズ・ピアノ・ライブ</b>                  静岡音楽館AOI                  一般3,000円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p><b>7/23[日]</b> 13:30～、16:10～  <b>しまじろうコンサート</b>  <b>「しまじろうと もりの きかんしゃ」</b>                  静岡市清水文化会館マリナート                  3,580円                  【問】しまじろうコンサートお客さま窓口 tel.0120-988-883</p>
<p><b>9/18[月・祝]</b> 16:00～  <b>青春のアイドルヒットステージ</b>                  焼津市大井川文化会館ミュージコ                  5,500円                  【問】焼津市大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>	<p><b>8/20[日]</b> 14:00～  <b>キーウ・クラシック・バレエ</b>  <b>白鳥の湖 ～全2幕～</b>                  焼津文化会館                  一般4,000円、高校生以下3,500円                  【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>	<p><b>7/26[水]</b> 11:30～(12:30終演予定)  <b>オルガン¥500コンサート</b>  <b>夏休みコンサート 木村理佐</b>                  静岡音楽館AOI                  一般500円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>
 <p><b>IDOL HIT STAGE</b></p>	<p><b>9/2[±]</b> 14:00～  <b>静岡フィルハーモニー管弦楽団</b>  <b>特別定期演奏会</b>  <b>～若き天才ピアニスト、エヴァ・ゲヴォルギャンを迎えて～</b>                  静岡市民文化会館                  1,500円                  【問】静岡市民文化会館 tel.054-251-3751</p>	<p><b>20年に一度のご開帳! 坂下地藏尊</b>                  宇津ノ谷峠の西の入口にお堂を構え、旅人の安全祈願や農業信仰として祀られてきた坂下地藏尊。今年8月19、20日の縁日には普段公開されないお地藏様が、20年ぶりにご開帳されます。</p>
<p><b>9/24[日]</b> 13:30～  <b>ママとパパも一緒に0歳前からのコンサート</b>                  焼津市大井川文化会館ミュージコ                  無料                  【問】焼津市大井川文化会館ミュージコ tel.054-622-8811</p>	<p><b>9/2[±]</b> 16:30～  <b>MYSTERY NIGHT TOUR 2023</b>  <b>稲川淳二の怪談ナイト</b>                  焼津文化会館                  一般4,000円、高校生以下2,500円                  【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>	<p><b>7/29[±]・31[月]・8/3[木]・4[金]</b>                  13:00～15:00受付  <b>自由研究相談会</b>                  講師:静岡サイエンスミュージアム研究会の先生方                  静岡科学館る・くる                  無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>
<p><b>9/30[±]</b> 15:00～  <b>朗読劇 泉ピン子の「すぐ死ぬんだから」</b>                  焼津文化会館                  一般4,500円                  【問】焼津文化会館 tel.054-627-3111</p>		<p><b>7/30[日]・8/5[±]</b>                  11:00～、13:00～、14:00～、15:00～(各回20分程度)  <b>テーブルサイエンス</b>  <b>「ピカピカ?ビリビリ?電気の実験」</b>                  静岡科学館る・くる                  無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>
<p><b>西部</b> for Western</p>	<p><b>9/3[日]</b> 14:00～  <b>静岡・室内楽フェスティバル2023</b>  <b>須川展也&amp;野平一郎 デュオ・コンサート</b>                  静岡市清水文化会館マリナート                  一般4,000円(静岡音楽館倶楽部会員割引3,600円)                  高校生以下1,000円                  【問】静岡市清水文化会館マリナート tel.054-353-8885</p>	
<p><b>開催中～8/13[日]</b> 10:00～17:00  <b>竹久夢二展～大正ロマンに魅せられて～</b>                  平野美術館                  一般800円、中学生300円、小学生200円                  【問】平野美術館 tel.053-474-0811</p>	<p><b>ダムをめぐってカードを集めよう</b>                  大井川水系には30のダム、15の水力発電所があり、井川ダムや畑薙第一ダムを含む5つのダムで、ダムカードを無料配布しています。ダムめぐらーを楽しんでみては。</p>	<p><b>8/6[日]</b> 13:00～15:30受付  <b>夏のサイエンス屋台村</b>                  講師:しずおか科学コミュニケーター倶楽部                  静岡科学館る・くる                  無料(入館料別途)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>
<p><b>7/1[±]</b> 19:30～  <b>よしもとお笑いライブ2023</b>  <b>～人気芸人にアエル! 夏の爆笑祭り～</b>  <b>in 菊川2023</b>                  菊川文化会館アエル                  前売4,000円、当日4,500円                  【問】菊川文化会館アエル tel.0537-35-1515</p>	<p><b>9/5[火]～10/22[日]</b> 10:00～19:00  <b>ブルターニュの光と風</b>                  静岡市美術館                  一般1,400円、大高生・70歳以上1,000円、中学生以下無料                  【問】静岡市美術館 tel.054-273-1515</p>	<p>中学生出展日 <b>8/11[金・祝]</b> 13:00～15:30受付  <b>12[土]</b> 10:00～15:30受付                  一般出展日 <b>8/13[日]</b> 10:00～15:30受付</p>
<p><b>戦国時代の歴代の将軍に献上</b>                  浜松市の大福寺に、室町時代から伝わる浜納豆。糸を引かず、ホロホロ乾いた味噌色の豆粒にうまみが詰まっています。足利7代将軍義勝や今川義元、豊臣秀吉、徳川家康以下、歴代の将軍に献上された伝統の味。</p>	<p><b>9/16[±]</b> 18:00～  <b>第27回「静岡の名手たち」</b>  <b>オーディション合格者によるコンサート</b>                  静岡音楽館AOI                  一般1,800円、22歳以下1,000円                  【問】静岡音楽館AOI tel.054-251-2200</p>	<p><b>サイエンスフェスティバルinる・くる2023</b>  <b>「青少年のための科学の祭典」第27回静岡大会</b>                  共同主催:「青少年のための科学の祭典 静岡大会」実行委員会                  静岡科学館る・くる                  入場・体験無料(入館料別途)、小中高生入館無料(要身分証)                  【問】静岡科学館る・くる tel.054-284-6960</p>



観たい!

聴きたい!

参加したい!

# 静岡県富士山世界遺産センター

今年が  
世界遺産登録  
10周年!



企画総務課 美澤主幹兼副班長

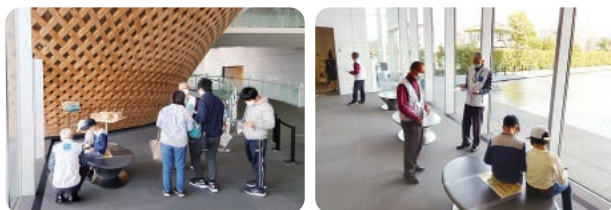
## 夏季の館内イベント

8/11(金・祝)・12(土)・13(日)

各日9:00~14:30

## 夏休みファミリーイベント 館内クイズラリー

対象/小学生以下のお子様とそのご家族  
料金/常設展観覧料  
会場/静岡県富士山世界遺産センター 1階アトリウム  
夏休みファミリーイベントとして「館内クイズラリー」を実施します。  
ご家族でクイズラリーを楽しみながら館内をまわってみませんか?  
クイズシートを完成させて、素敵な景品をもらっちゃおう!



7/16(日) 14:00~15:00 事前申込制

## 富士山の動物と植物

定員/30名 料金/無料  
会場/静岡県富士山世界遺産センター 1階研修室  
講師/長谷川望氏  
(富士市環境アドバイザー・富士自然観察の会運営委員、  
ふじのくに地球環境史ミュージアムミュージアムサポーター)

富士山は、噴火によってできた火山荒原に植物や動物が進出した山です。また、標高により生き物の様子が変わる山でもあります。生き物にとって厳しい環境である富士山に、どのような植物や動物が進出していったのかを紹介します。



火山荒原での芽生え



山麓に進出するニホンジカ

見逃せない!  
企画展

7/22(土)~9/18(月・祝)

## 地層剥ぎ取り資料が語る富士山の噴火と崩壊

会場/静岡県富士山世界遺産センター 2階企画展示室 料金/常設展観覧料

富士山は「噴火のデパート」と称されるほど、様々なタイプの噴火を起こしてきました。それとともに、富士山は急速に成長することによって非常に急峻で不安定な火山となり、その結果、巨大な山体を何度も大きく崩壊させてきた恐ろしい歴史を有します。

本企画展では、富士山の噴火と崩壊の歴史を示す貴重な実物資料であり、また今後発生しうる様々な現象やそのスケールの大きさを今に伝える重要な証人でもある、地層剥ぎ取り資料を展示します。富士山で繰り返されてきた噴火と大規模な山体崩壊の歴史を解説します。



富士山の噴火と崩壊の歴史が記録される  
巨大法面(小山町大御神)〈産業技術総合研究所山元氏提供〉

## ギャラリートーク

7/22(土)・8/6(日)・26(土)・  
9/10(日)・18(月・祝)

①11:00~11:45、②14:30~15:15

講師/小林 淳  
(静岡県富士山世界遺産センター)

## 「地層剥ぎ取り資料が語る富士山の噴火と崩壊」公開講座

8/20(日) 14:00~15:00 事前申込制

## 富士山の火山噴出物について、 座学とお菓子化で腹オチしよう!

定員/20名 料金/30円(保険料)  
会場/富士宮市立大宮小学校  
(センターより徒歩約6分)  
講師/鈴木美智子氏(ジオガシ旅行団)

富士山の火山噴出物(スコリア)について、座学とお菓子化で腹オチしよう!スコリアにそっくりなおいしい菓子(ジオ菓子)を作ります。



スコリアを模したジオ菓子

9/17(日) 14:00~15:00 事前申込制

## 地層剥ぎ取り標本が伝える 大地の記憶

定員/30名 料金/無料  
会場/静岡県富士山世界遺産センター  
1階研修室  
講師/石浜佐栄子氏  
(神奈川県立生命の星・地球博物館)

平成29年度に開催された特別展「神奈川県西部の大地・火山の成り立ち」より、地層に秘められた「大地の記憶」を読み解きます。



箱根火山から噴出した火砕堆積物の  
地層剥ぎ取り作業(伊勢原市高森)  
〈神奈川県立生命の星・地球博物館提供〉

※ 事前申込制 開催月の前月1日より、センター公式HPにおいて申込みを開始します。

# 静岡の2大博物館 注目の夏季イベント

## ふじのくに地球環境史ミュージアム

今年の夏は  
ふじミュージアムで  
楽しもう!



広報担当 安田 謙太郎 主査

## サマージーズンイベント

7/29(土) 11:00~15:00(休憩12:30~13:30)〈入門編〉

8/4(金) 10:40~16:40(休憩12:30~13:30)〈中級編〉

## 昆虫調査隊

対象/小学生以上 定員/各15名 料金/観覧料のみ  
会場/実習室 講師/岸本年郎(ミュージアム研究員)

ミュージアムの裏山、自然観察路にどんな昆虫がすんでいるかを調べます。調査に参加して下さる調査隊の方を募集します。  
※中級編は、小学生以上の方で今回より前に入門編に参加いただいた方



8/6(日) ①10:40~12:10 ②13:30~15:00

## 化石探しと標本作り

対象/小学生以上(小学4年生以下は保護者同伴)  
定員/各12組 料金/観覧料のみ  
会場/実習室 講師/西岡佑一郎(ミュージアム研究員)

石の中から200万年前のクモヒトデの化石を探して標本作ります。見つけた化石の中から1つだけプレゼント!



8/9(水)・10(木) 両日とも10:30~12:30

## 魚の調査隊

対象/小学4年生以上(2日間参加可能な方)  
定員/15名 料金/1日目:無料 2日目:観覧料のみ  
会場/1日目:三保海岸 2日目:実習室  
講師/渋谷浩一(ミュージアム研究員)

優先

身近な海にどんな魚がいるのか調べ、記録しましょう。採集と標本の作製・撮影を2日間にわたって行います。



見逃せない!  
企画展

7/15(土)~10/22(日)

## 知られざる富士山

会場/ふじのくに地球環境史ミュージアム 2F企画展示室 料金/常設展観覧料

## 知られざる名峰のすがた

2013年6月22日のユネスコによる世界文化遺産登録から10周年の節目を迎える富士山。その知られざる魅力について、富士山の自然史標本を用いて紹介します。



## ふじミュージアムのイベント申込み方法

申し込み期間は  
6/30(金)~7/14(金)まで。  
詳細はミュージアムHP内の  
ふじミュージアムのイベント  
チラシをご確認ください。



「ふじミュージアムフレンズ」会員(年会費800円)の方は  
イベント優先申込み(優先マークに注目!)  
があります。

常設展観覧券(300円)の引換券3枚付き他、会員特典あり。  
お申し込みはミュージアム受付で承ります。



静岡県富士山世界遺産センター

富士宮市宮町5-12 電話番号/0544-21-3776 開館時間/9:00~17:00(最終入館16:30)(7・8月 9:00~18:00 最終入館17:30)  
休館日/毎月第三火曜日、施設点検日、年末  
観覧料/一般300円、団体(有料観覧者20名以上)200円/人、15歳未満・70歳以上・学生・障がい者等(要証明)無料



HPIはこちらから



ふじのくに  
地球環境史  
ミュージアム

ふじのくに地球環境史ミュージアム

静岡市駿河区大谷5762 電話番号/054-260-7111 開館時間/10:00~17:30(最終入館17:00)  
休館日/毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は次の平日、ただし8/14(月)は閉館)、年末年始  
観覧料/大人300円、団体(20名以上)200円/人、大学生以下・70歳以上・障害者手帳をお持ちの方とその付添者1名は無料。  
キッズルームと図書カフェは無料でご利用いただけます。



大人も子どもも一緒に楽しめる!

# SPAC 夏の公演ラインナップ



撮影:平尾正志

SPACインクルーシブシアター てあとろてをとる

## 『ちかくにあるとおく～鏡の国のアリスより～』

てあとろ(=シアター)で手を取りあい、目、耳、からだ、こころでふれる——  
2022年よりスタートした「てあとろてをとる」は、赤ちゃんからお年寄り、障がいのあるなしに関わらず、すべての人に「えんげき体験」をお届けするプロジェクトです。心はずむ仕掛けがいっぱいの美術、心地よい歌や音楽に導かれながら、不思議な空想の世界と一緒に冒険しませんか?

7/22[土]・23[日]・24[月] 各日10:30開演 / 15:00開演

※ベビー向け公演(0歳～3歳未満)とバリアフリー公演(3歳以上～)がございます。  
詳細は、SPAC公式サイトをご覧ください。

会場 / 静岡芸術劇場 1Fロビー

[チケット料金] 18歳未満 500円 / 18歳以上 1,500円  
[チケット発売日] 6/25[日]



撮影:松本和幸

SPAC-ENFANTS-PLUS=スパカンファン-プラス

## 『Reborn 一灰から芽吹くー』

カメルーン出身でフランスを拠点に活躍する振付家・ダンサーのメルラン・ニヤカムと、オーディションで選ばれた静岡の中高生&55歳以上のメンバーによる、世代を超えたダンスプロジェクト。2022年の初演で好評を博した同作品が、パワーアップして静岡芸術劇場に帰ってきます!

8/5[土]・6[日] 各日14:00開演

会場 / 静岡芸術劇場

[チケット料金] 一般4,200円 / ペア割引3,700円 / ゆうゆう割引3,500円(満60歳以上の方)  
U-25/学生割引2,000円(25歳以下の方・大学生・専門学校生)・1,000円(高校生以下)

[チケット発売日] 6/25[日]



2022年発表会『青い鳥』撮影:猪熊康夫

SPACシアタースクール2023発表会

## 『グスコブドリの伝記』

学校では触れることのできない演劇の面白さ、奥深さを知ってもらうことを目的として2007年にスタートした「シアタースクール」。SPAC俳優・スタッフによる指導のもと、「舞台上に立つためのからだづくり」を学び、発表会にのぞみます。今回は『グスコブドリの伝記』(宮沢賢治作)を上演します。

8/19[土]・20[日] 各日16:00開演

会場 / 静岡芸術劇場

[チケット料金] 一般2,000円 / 高校生以下無料(要予約)  
[チケット発売日] 7/23[日]

チケットのご予約お問い合わせ SPACチケットセンター  
TEL: 054-202-3399 [10:00~18:00 休業日:6/24,7/11,8/13を除く]

主催:SPAC-静岡県舞台芸術センター ふじのくに芸術祭共催事業

助成:文化庁文化芸術振興費補助金  
舞台芸術等総合支援事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援)  
独立行政法人日本芸術文化振興会



公演やアウトリーチ活動の最新情報はSPAC公式サイトをご覧ください。  
<https://spac.or.jp>



東アジア文化都市  
2023 静岡県  
Culture City of East Asia  
2023 SHIZUOKA

令和6年4月新設! SPACとの連携授業も!  
静岡県立清水南高等学校芸術科 演劇専攻

もっと知りたいと思ったら...  
8/1(火)・2(水)の一日体験入学にご参加ください。  
※対象:中学3年生、要申込み 詳細は、清水南高校HPをご覧ください。  
<http://www.shimizuminami.ed.jp>



舞台のノウハウで造られた

ミュージアム

内装は全てが手作り。舞台の大道具「書き割り(背景を描く壁)」でできた展示パネルの壁画は、舞台美術家がデザインし、SPACの美術班と俳優たちで手描きました。

## せかいの劇場ミニミュージアム「てあとろん」が、舞台芸術公園にオープン! 日本平から世界の劇場をめぐる小さな旅へ!

日本平の中腹に位置する「静岡県舞台芸術公園」をご存じでしょうか。舞台芸術十公園という見慣れない組み合わせに、「どんな施設?」と思われた方も多いかもありません。こは県が設立した劇団「SPAC・静岡県舞台芸術センター」の活動拠点の一つで、園内には建築家・磯崎新氏の設計による3つの劇場「野外劇場「有度」、屋内ホール「檜田堂」、そして稽古場棟「BOXシアター」が点在しています。ゴールデンウィークには「ふじのくににせかい演劇祭」が開催され、ここで見られない舞台作品を目当てに、県内外から多くの観客が集まる、演劇の聖地とも言えるような場所です。

その公園の入り口にある休憩所「カチカチ山」をリニョールし、4月16日、せかいの劇場ミニミュージアム「てあとろん」がオープンしました。

「シアトロン...theatron」とはギリシア語で「見物する場所」、広くは「劇場・演劇」を意味しています。古代から現代に至るまで、世界のあらゆる時代・場所にも演劇が上演するための場所「劇場」がありました。「MMてあとろん」では、世界各地にある劇場の歴史や変遷を、写



~「MMてあとろん」をもっと知ろう~  
てあとろんデー! 7月29日(土)開催

園内にある3つの劇場は、歴史上重要な劇場建築のエッセンスが盛り込まれた“生きた劇場博物館”でもあります。SPAC俳優の案内による園内見学ツアーなどのイベントのほか、「カフェてあとろん」のスペシャル営業もごさいます。  
※詳細は「てあとろん」のページをご覧ください。



photo by F4.5 牧田奈津美



真とともに詳しく解説しています。同時にわかりやすいキーワードも用意されていますので、演劇初心者からより深く知りたい方までお楽しみいただけます。特別展示室にはシェイクスピアが活躍した「グロブ座」の模型があり、子どもが楽しめる仕掛けも。「MMてあとろん」で世界の劇場を巡る旅にお出かけください。

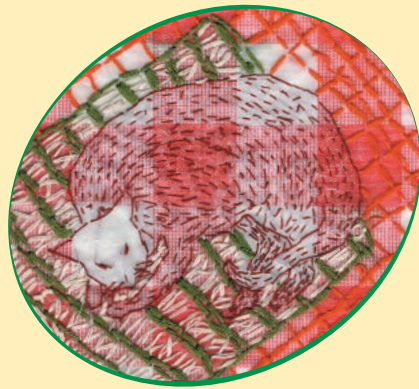
## せかいの劇場ミニミュージアム「てあとろん」 THE MINI MUSEUM OF WORLD THEATRE IN SHIZUOKA

入館無料

〈開館時間〉10:00~18:00 [基本は月曜休館]

住所: 静岡県静岡市駿河区平沢100-1 (休憩所「カチカチ山」内)  
お問い合わせ: 舞台芸術公園本部 TEL. 054-208-4008 (10:00~18:00 / 休業日を除く)





# 糸で描く物語

刺繍と、  
絵と、  
ファッションと。

静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

つながる、次へ



県主催事業



Stories Drawn in Thread  
Embroidery, Illustration, and Fashion

2023 7/25 Tue → 9/18 Mon.  
Holiday



開館時間 | 10:00 ~ 17:30 (展示室への入室は17:00まで)  
休館日 | 月曜日、ただし8月14日(月)、9月18日(月・祝)は開館。  
夜間開館 | 8月11日(金・祝)、12日(土) 10:00 ~ 19:00 (展示室への入室は18:30まで)  
観覧料 | 一般 1,200円(1,000円) / 70歳以上 600円(500円) / 大学生以下 無料  
※( )内は前売及び20名以上の団体料金。\*取藏品展、ロタン館も併せてご覧いただけます。\*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と付添者1名は無料。\*入場には事前予約は必要ありません。

主催 | 静岡県立美術館  
後援 | 駐日ルーマニア大使館、スロヴァキア共和国大使館、カナダ大使館  
協力 | 北海道立北方民族博物館、スロヴァキア国立民俗芸術制作センター  
企画協力 | 株式会社イデッ

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2 ウェブサイト <https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>  
お問合せ 企画総務課 Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767 学芸課 Tel.054-263-5857

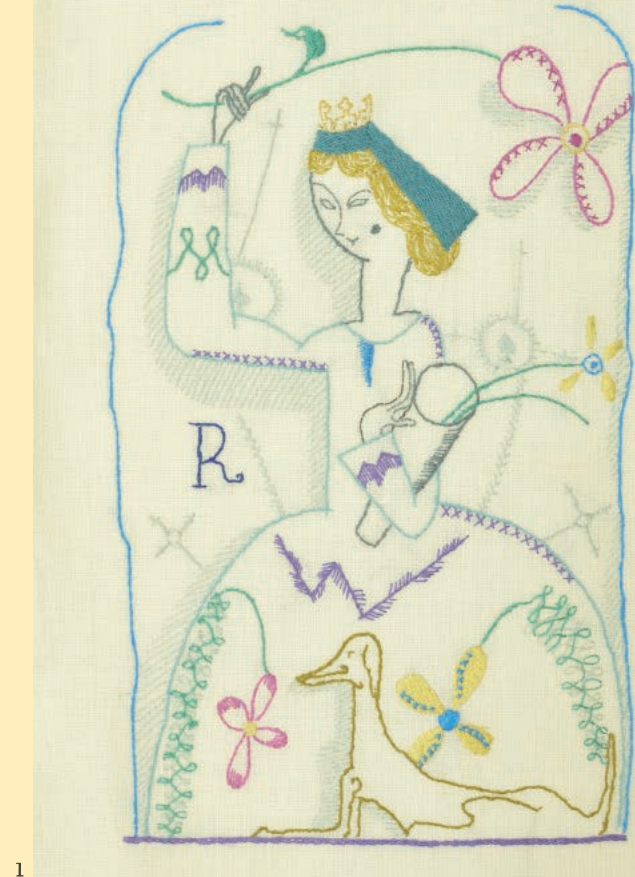
上から 1 エヴァ・ヴォルフワー「『コーヒーの泡から生まれたこねこ』絵本原画」部分、2007年、作家蔵 2 《ダブル製壁掛け〈夏の生活、冬の生活〉》部分、北海道立北方民族博物館蔵 3 《エプロン》部分、1930年、スロヴァキア民俗芸術制作センター蔵 4 大塚あや子(刺繍)・武井武雄(図案)「『武井武雄手藝図案集』の刺繍」部分、2016年、イルフ童画館蔵 5 エヴァ・ヴォルフワー「『フリドリーナとアントニーナと小さな子』絵本原画」部分、2019年、作家蔵

## 糸で描く物語

刺繍と、絵と、ファッションと。

独特の美しさと温もりで、  
今も多くの人に愛される  
**刺繍の技法の魅力**  
一針一針を縫い進めていく  
ことで無限のイメージを作り  
出す刺繍。本企画展は、民俗  
衣装から絵本、現代アートに  
オートクチュールまで大人も  
子どもも楽しめる多彩な刺  
繍作品、約230点をご紹介します。  
ス、そして日本。時代や地域の  
文化を越えて、今なお私たち  
の心を捉える刺繍の魅力に触  
れてみませんか。

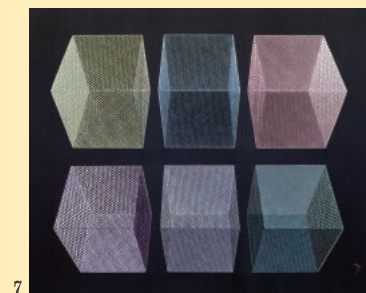
を背景に生み出された作品を  
通して、この技法の多様性と  
可能性を感じていただけたら  
幸いです。  
伝統的な装飾品から  
身近な雑貨まで  
**多彩な作品が集合**  
東欧の交差点スロヴァキア  
やトランシルヴァニアの伝統  
的な衣装やテキスタイル、独  
特の造形とあざやかな色彩  
が様々なアーティストに影響  
を与えているイヌイットの壁  
掛け、さらには、絵本の挿絵  
として制作されたのびやかな  
作品から精緻なオートク  
チュール刺繍まで、さまざま  
な分野を横断する多彩な作  
品をご紹介します。



### 刺繍と「民俗衣装」

第1章では、中・東欧の民俗衣装をご紹介します。ルーマニア中部に住むハンガリー系の人々が生んだ力強く素朴なイーラーショシュ、ザクセン系の人々による整然としたクロスステッチ。さらには、スロヴァキア各地域の華やかで技巧性に富む多様な刺繍の数々をご覧ください。

- 2. 《カロタセグ地方ハンガリー人麻製タペストリー》 谷崎聖子、シエシュ・バーリント蔵
- 3. 《スロヴァキア北西部トレンチン地方エプロン》 スロヴァキア民俗芸術制作センター蔵



### 刺繍と「絵」

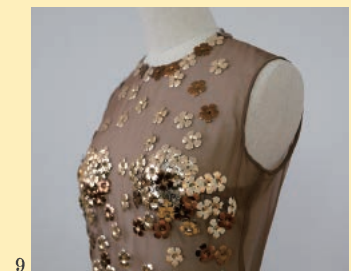
第3章では、近現代のアーティストによる様々な糸の表現をご覧ください。童画家・武井武雄の図案の刺繍による再現、チェコの刺繍絵本の挿絵、現代アートもあれば、日本の伝統刺繍に、ファッション誌掲載のポップなビーズ刺繍まで。刺繍表現の無限の可能性を感じてください。

- 1. 大塚あや子(刺繍)・武井武雄(図案)「『武井武雄手藝図案集』刺繍」イルフ童画館蔵
- 2. エヴァ・ヴォルフワー「『コーヒーの泡から生まれたこねこ』絵本原画」作家蔵
- 3. 樹田紅陽《Six Cubes》作家蔵

### イヌイットの「壁掛け」

第2章では、カナダの先住民族イヌイットの人々が、20世紀後半に制作した布絵の壁掛けが登場します。イヌイット固有の文化に根差したイメージが、大胆な色彩と、ときにユーモラスな造形感覚によって表現された、迫力の作品群です。

- 4. サラ・イヌクブク《ダブル製壁掛け〈お魚の話をするイヌイット〉》北海道立北方民族博物館蔵
- 5. アイリーン・アヴァラーキアク・ティクタラク《ダブル製壁掛け〈夏の生活、冬の生活〉》北海道立北方民族博物館蔵



### 刺繍と「ファッション」

最後にご紹介するのは、フランス、パリで育まれた華やかな刺繍です。オートクチュールの世界には、高級メゾンの様々な注文に応える専門の刺繍工房があります。名門工房メゾン・ヴェルモンが所蔵するヴィンテージ刺繍や、刺繍サンプルを通して、多種多様なテクニックをお楽しみください。

- 6. メゾン・ヴェルモン《刺繍見本〈タロットカード13「死神」〉》メゾン・ヴェルモン蔵
- 7. イブニング・ドレス《ジェーン・バーキン》メゾン・ヴェルモン蔵

静岡県立美術館  
Shizuoka Prefectural Museum of Art

〒422-8002 静岡市駿河区谷田53-2  
総務課Tel.054-263-5755 Fax.054-263-5767  
学芸課Tel.054-263-5857 Fax.054-263-5742  
ウェブページ…<https://spmoa.shizuoka.shizuoka.jp>

静岡県立美術館 検索

東アジア文化都市 2023 静岡県  
Culture City of East Asia 2023 SHIZUOKA



## グランシップ企画事業7月～9月のチケット発売・申込受付開始情報

2023年6月の情報です。内容等変更となる場合があります。チケット購入、公演・イベントへご来場の際には、必ずグランシップホームページで最新情報をご確認ください。

<p>〈グランシップリサイタル・シリーズ2023 セット券〉 10/23(月)19:00～ 中ホール・大地 「アレクサンダー・ガジェヴ ピアノ・リサイタル」(一般4,200円) 11/29(水)19:00～ 中ホール・大地 「小林愛実 ピアノ・リサイタル」(一般4,200円) 2公演で8,400円のところ、7,000円</p> <p>友の会先行販売 7/2(日)～ 一般発売 7/9(日)～</p>	<p>グランシップ リサイタル・シリーズ アレクサンダー・ガジェヴ ピアノ・リサイタル 10/23(月)19:00～ 中ホール・大地 一般4,200円、子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 7/2(日)～ 一般発売 7/9(日)～</p>	<p>伝統芸能シリーズ講演会 「岩下尚史の伝統芸能へようこそ!」 ～文楽人形遣い・桐竹勘十郎を迎えて～ 8/26(土)14:00～ 6階交流ホール 1,000円</p> <p>一般発売 7/2(日)～</p>
<p>平原綾香 20th Anniversary Concert Tour 2023 ～Walking with A-ya～ 12/15(金)18:30～ 中ホール・大地 一般7,500円、子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 9/3(日)～ 一般発売 9/10(日)～</p>	<p>【グランシップ出前公演(三島市)】 2023年しずおか連詩の会 in 三島 11/12(日)14:00～ 三島市民文化会館 1,000円</p> <p>一般発売 8/13(日)～</p>	<p>ウィーン万博150周年記念 ウィーンの風～ウィーン木管五重奏団 10/6(金)18:30～ 中ホール・大地 一般 3,000円、子ども・学生 1,000円</p> <p>友の会先行販売 7/2(日)～ 一般発売 7/9(日)～</p>
<p>静岡ガSPRESENTS グランシップ&amp;静岡 ニューイヤーコンサート 2024年1/12(金)昼の部14:00～/夜の部18:30～ 中ホール・大地 事前申込制 2,000円 申込受付 9/1(金)～</p>	<p>東京都交響楽団 名曲コンサート 指揮:小泉和裕 ヴァイオリン:三浦文彰 11/18(土)14:00～ 中ホール・大地 S席7,000円、A席6,000円、子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 8/13(日)～ 一般発売 8/20(日)～</p>	<p>人形浄瑠璃 文楽 10/8(日)昼の部13:00～/夜の部17:30～ 中ホール・大地 昼の部(1階席)3,800円、夜の部(1階席)3,300円 子ども・学生1,000円 昼夜通し券6,400円、2階席2,000円</p> <p>友の会先行販売 7/2(日)～ 一般発売 7/9(日)～</p>
<p>〈セット券について〉 ◎セット券は数に限りがあります。予定枚数に達し次第販売を終了します。 ◎セット券エリアの中でお好きな席をお選びいただけます。 ◎グランシップチケットセンター窓口・電話は、発売開始後、大変混みます。便利なWEB予約をご利用ください。 ◎電話予約後、ファミリーマートでチケットの引取ができます。 ◎単公演購入後にセット券への変更はできません。 ◎チケットのキャンセル、変更、再発行はいたしません。 ◎友の会ポイント付きません。</p>	<p>グランシップ リサイタル・シリーズ 小林愛実 ピアノ・リサイタル 11/29(水)19:00～ 中ホール・大地 一般4,200円、子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 8/13(日)～ 一般発売 8/20(日)～</p>	<p>本と音楽の素敵な出会い 『ラプカは静かに弓を持つ』 10/15(日)14:00～ 中ホール・大地 一般3,800円、子ども・学生1,000円</p> <p>友の会先行販売 7/2(日)～ 一般発売 7/9(日)～</p>

**TICKET** グランシップ企画事業の公演チケットは、以下の方法でお求めいただけます。(ご購入の際には、友の会へのご入会がおすすめです。)

**グランシップWEBサイトから**

https://www.granship.or.jp/visitors/  
https://ykk1.ka-ruku.com/granship-s/



パソコンまたはスマートフォンで、グランシップWEBサイトのトップページの「チケット購入」から、空席状況に応じてお好きな席をお選びいただけます。(要事前登録、無料)

**チケットの受取**  
コンビニ(セブンイレブン、ファミリーマート)手数料無料、郵送(送料370円)、電子チケット(手数料無料)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

**お電話で**

**グランシップチケットセンター**  
TEL.054-289-9000(10:00～18:30)※休館日を除く

チケットの受取 コンビニ(ファミリーマート)手数料無料、郵送(送料370円)、グランシップチケットセンターが利用できます。(予約日から7日以内)

**グランシップチケットセンター窓口で**

**グランシップ内チケットセンター窓口(10:00～18:30)※休館日を除く**  
チケットの受取 お支払い(現金またはクレジットカード)後、その場でチケットをお渡します。

## PRESENT 『GRANSHIP』vol.34 読者アンケートプレゼント

### 「しずおかの文化6」 『ふじのくにの文化財』

『GRANSHIP』vol.34のアンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、公益財団法人静岡県文化財団が企画する書籍シリーズ最新作「しずおかの文化6」『ふじのくにの文化財』を2名様にプレゼントいたします。郵便はがきまたはメールで、住所・氏名・性別・職業・電話番号・アンケートのお答えをご記入の上、下記までお送りいただくか、グランシップHPの申込フォームよりエントリーください。




2名様

[1] 今号でよかった記事は? [2] 本誌へのご意見・感想をお聞かせください。アンケート内容は、今後の誌面作りの参考とさせていただきます。尚、頂いた個人情報はプレゼントの発送にのみ使用します。締切は2023年8月15日(当日消印有効)です。

官製はがき宛 〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3番1号  
グランシップマガジン『GRANSHIP』vol.34 プレゼント係

メール宛 info@granship.or.jp  
(件名に、『GRANSHIP』vol.34 読者アンケート係とご記入ください)  
グランシップHPの専用申込フォームはこちら



**編集後記** 新館長がグランシップを「見たい、聴きたい、体験したいと思えば、気軽に芸術文化に触れられる場所に」と語ったように、県民の皆さんが「舞台芸術やアートを楽しみたい!」と思った時に、真っ先に思い浮かぶ身近な施設でありたいと願っています。子どもたちが心待ちにしている夏休みシーズンが到来。この夏は大人も、イベントがいっぱいのグランシップで心が動く体験をしてみませんか。

## GRANSHIP SUPPORTER



グランシップでは、スタッフと同様にグランシップの運営を支えるボランティアスタッフ約140名が「グランシップサポーター」として活動しています。今回は新年度のスタートとして年に一度全サポーターが勢揃いするサポーター総会の様子をレポート!

4/15(土)、グランシップサポーターが一堂に集まる令和5年度サポーター総会を開催。任期満了および在籍20年を迎えたサポーターにはグランシップ館長から感謝状が贈呈され、長年の活動へ惜しめない拍手が贈られました。財団からは令和5年度のグランシップの取り組みや前年度の活動状況を報告。総会後の部門別会議では、イベント・広報・撮影・託児の各部門で、新メンバーとの顔合わせやスケジュール確認等を行い、各サポーターが今後の活動についてイメージを固める場となりました。

**撮影サポーター写真展示**  
撮影サポーターがグランシップの公演を撮影した写真を展示! (観覧無料)  
会場: グランシップ1階文化情報コーナー通路  
〈前期〉2023年6月11日(日)～2023年12月3日(日)  
〈後期〉2023年12月4日(月)～2024年6月中旬 ※休館日を除く開館時間中にご覧いただけます。

## グランシップを飛び出して、きみ住むまちへ!アウトリーチ活動

### グランシップ 子どもアート体験! 学校プログラム

たくさん子どもたちに本物の芸術をお届けする、アウトリーチ活動を実施しています。

### 第1期グランシップ登録アーティスト ファーストイヤー公演 あなたと出会うコンサート

2023年3月18日(土) グランシップ6階交流ホール 来場者数:168人



静岡県文化財団・グランシップでは、2014年度に「グランシップ アウトリーチ登録アーティスト」制度を開始して以来、静岡県ゆかりの音楽家と協力し、子どもたちが身近な場所で音楽に触れられるよう、県内の学校やグランシップのイベントなどで演奏会を行ってきました。2022年度の制度リニューアル後には、オーディションで選考された4組のアーティストが「第1期グランシップ登録アーティスト」として活動を開始。演奏活動を行う前に実施した半年間に渡る研修プログラムでは、専門家の指導のもと、音楽的な技術だけに留まらず、子どもたちとのコミュニケーションの取り方や子どもたちの特性に合わせたプログラムの組み方などについても学びを深め、2022年度は県内各地の小学校・特別支援学校10カ所でミニコンサートを行いました。

そして2023年3月、一年間の活動の集大成として「ファーストイヤー公演あなたと出会うコンサート」を開催。普段は個々のグループだけで演奏することが多いアーティストですが、今回は一般のお客様を前に全員で参加する演奏会ということで、それぞれのグループの個性が際立つ選曲・進行・演出についてアイデアを出し合い、練習を重ねて本番に臨みました。プログラムや演奏はもちろん、アーティストの素顔が垣間見られるトークも好評で、来場者からは「アーティストの活

説明がわかりやすく、知らない曲でも楽しく聴けた。



ALBOSTトリオ…マリンバ、ピアノ、パーカッションのユニット。得意のラテンメドレーで会場を盛り上げた。

アーティストたちの表情が豊かで、トークも楽しかった。



Duologue…フルートとピアノのデュオ。のびやかな響きで、聴く人を優しい気持ちに。

オリジナルアレンジの曲が素敵だった。



ミナトニカ…ヴァイオリン、サクソフォン、ピアノのトリオ。弦・管・鍵盤楽器が融合した豊かな音色を披露。



TrioWINGS…ソプラノサクソフォン、テナーサクソフォン、ピアノで「アンサンブルの楽しさ」をテーマに演奏。

各楽器の良さを感じ、楽器を身近に感じた。

グランシップHP  
登録アーティストは  
こちらから



次回公演 【グランシップ出前公演(島田市)】 第1期グランシップ登録アーティスト セカンド・イヤー公演  
2024年 2月23日(金・祝) 会場: 島田市民総合施設プラザおおるり 全席自由/一般500円